

第 41 回

日本小児外科学会秋季シンポジウム

2025 年 11 月 1 日 (土)

Pediatric Surgery Joint Meeting 2025

PSJM2025

2025 年 10 月 30 日 (木) ・ 31 日 (金)

第 44 回 日本小児内視鏡外科・手術手技研究会

第 35 回 日本小児呼吸器外科研究会

第 54 回 日本小児外科代謝研究会

第 81 回 直腸肛門奇形研究会

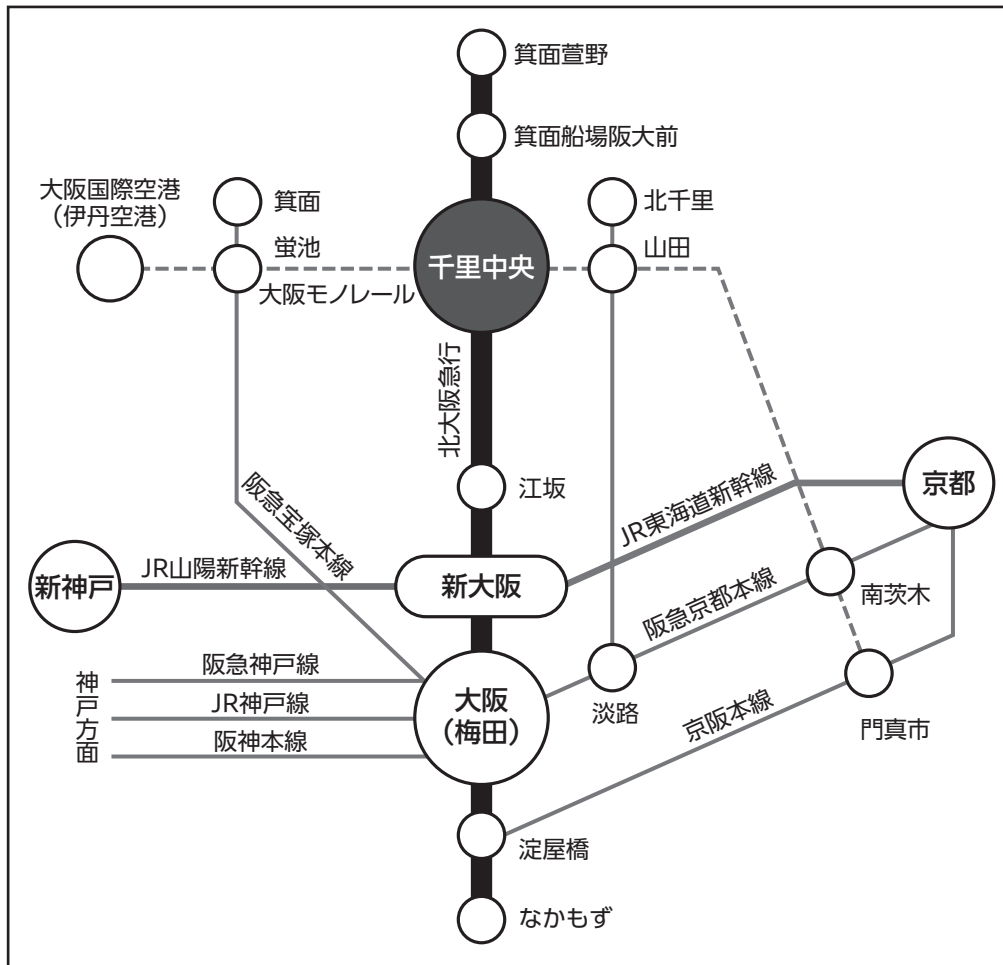
第 29 回 日本小児外科漢方研究会

■会場

千里ライフサイエンスセンター

〒 560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

交通のご案内



■会場

千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

〈大阪メトロ御堂筋線〉

● 箕面萱野方面の先頭車両に乗車。「千里中央」駅で下車。

■ 所要時間：新大阪駅より約15分 大阪梅田駅より約20分

〈大阪モノレール〉

■ 所要時間：大阪国際空港（伊丹空港）より約15分

〈関西空港からお越しの方〉

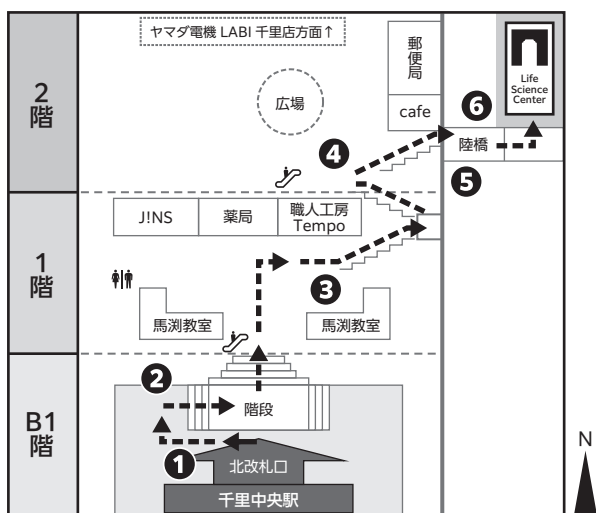
(1) JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「箕面萱野」行に乗り換え「千里中央」駅で下車。

■ 所要時間：約1時間23分

(2) 南海電気鉄道「難波」駅で地下鉄御堂筋線「箕面萱野」行に乗り換え「千里中央」駅で下車。

■ 所要時間：約1時間22分

地下鉄 「千里中央」駅からのルート



- 千里中央駅到着後、北改札口より出場します。
- 正面の階段を上ります。
- 1階に出たら、正面右手にある階段を螺旋状に上り、陸橋を渡った左手が当施設です。(徒歩約2分)



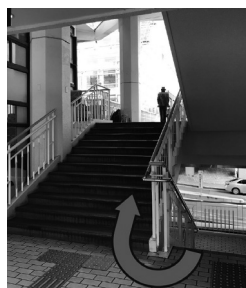
①千里中央駅の北改札口を出場します。



②改札正面の階段を上ります。



③1階右手の階段を上ります。



④そのまま階段を螺旋状に上り、陸橋に出ます。

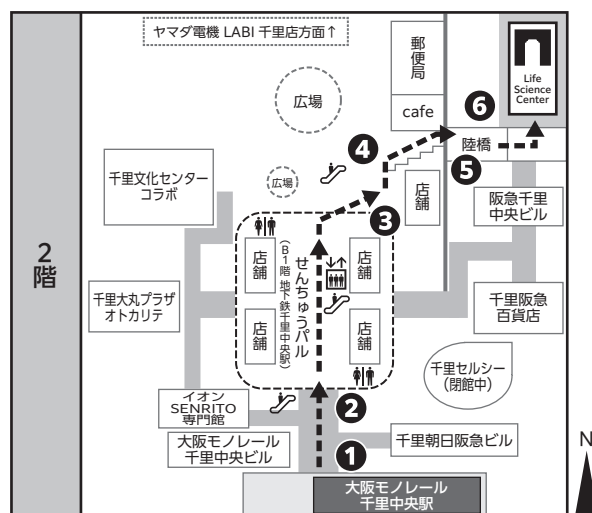


⑤陸橋を渡った左手が当施設です。



⑥千里ライフサイエンスセンター

大阪モノレール 「千里中央」駅からのルート



- 改札口より出場し、直進します。
- アーケード内を直進します。
- 正面右手の店舗沿いを進みます。
- cafe手前の階段を上り、陸橋を渡った左手が当施設です。(徒歩約5分)



①千里中央駅の改札口を出場し、直進します。



②アーケード内を直進します。



③正面右手の店舗沿いを直進します。



④cafe手前の階段を上り、陸橋に出ます。



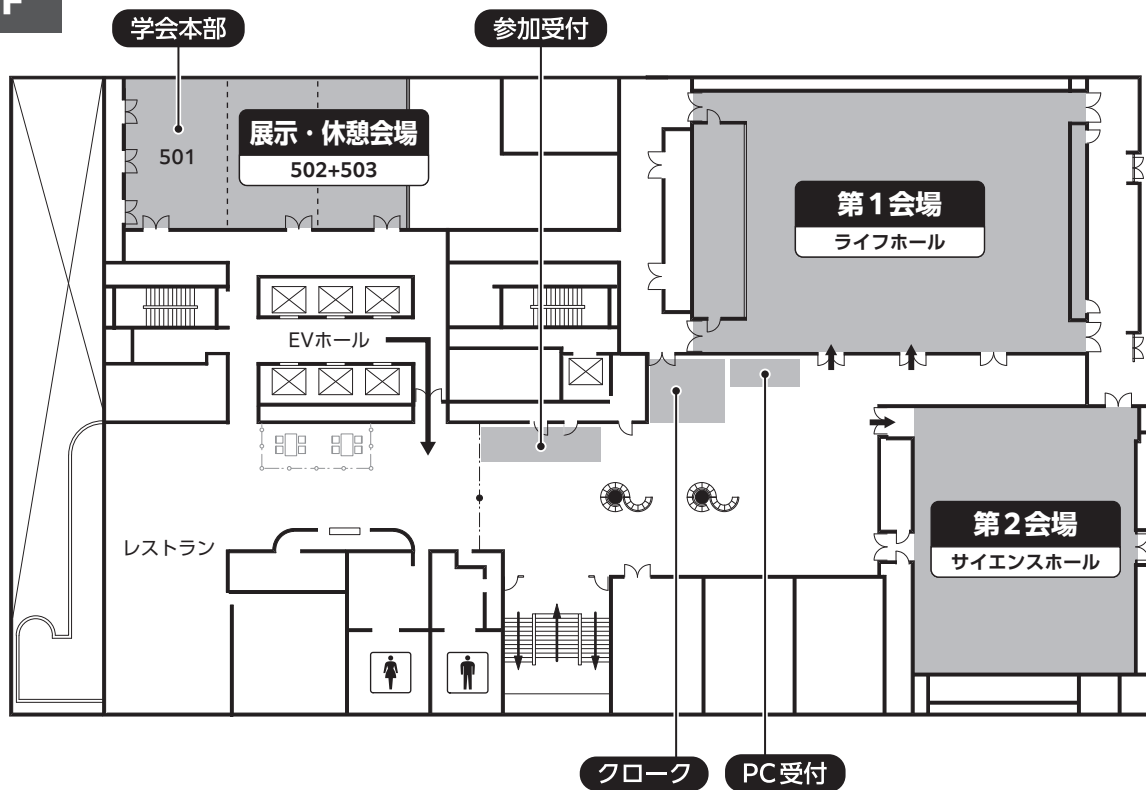
⑤陸橋を渡った左手が当施設です。



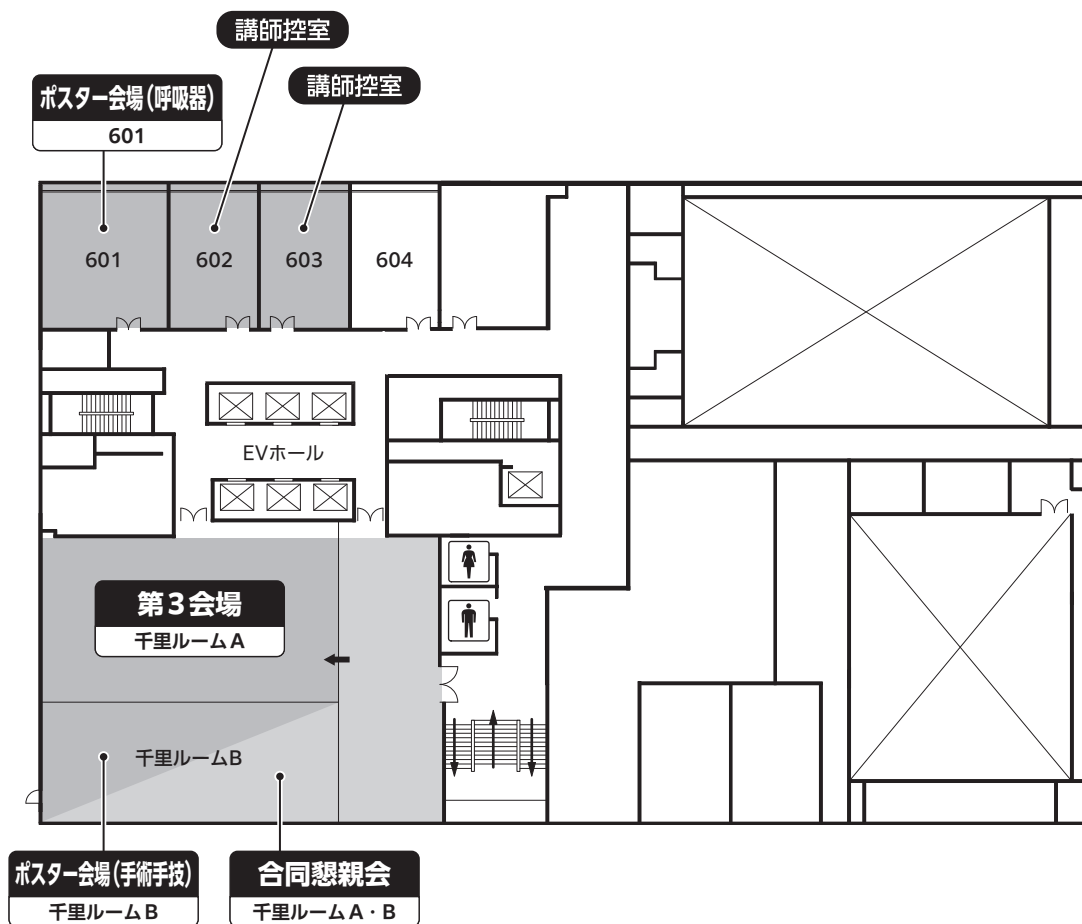
⑥千里ライフサイエンスセンター

会場案内図

5F



6F



参加者へのご案内

1. 開催方法について

本会は講演（スライドおよび音声）を後日オンデマンド配信（企業共催セミナー以外）いたします。ライブ配信はございません。参加登録は、学会ホームページからのオンライン参加登録制となります。会場では参加登録をおこないません（参加費をお支払いいただけません）ので、必ず学会ホームページ内【参加登録ページ】から参加登録（参加費支払い）をお済ませのうえ、会場にお越しください。

現地参加の方は、後日オンデマンド配信でのご視聴も可能です（企業共催セミナー以外）。参加登録後に自動配信されるメールに記載のログイン ID とパスワードを使用し、後日オンデマンド配信視聴ページにログインしてください。

2. 参加受付

日時：10月30日（木） 8：00～18：30
10月31日（金） 8：00～18：30
11月1日（土） 8：00～17：00

会場：5F ロビー

〈学会ホームページ〉



<https://psjm2025.umin.jp/>

- 名誉会員・特別会員の方は、無料ご招待となりますので、参加登録手続きは不要でございます。現地参加をされる方は、当日総合案内窓口にお越しください。
- 後日オンデマンド配信視聴をご希望の方は、メール（psjm2025@macc.jp）でお問い合わせください。
- 現地では参加登録（参加費のお支払い）手続きはおこなっておりません。
- 参加登録時に QR コードを発行いたします。参加受付窓口でご提示ください。
- 確認が取れましたらネームカードをお渡しいたします。
- 参加証明書・領収書は各自マイページよりダウンロードをお願いいたします。

3. 参加登録期間および参加費

参加登録期間

現地参加 2025 年 10 月 3 日（金） 12：00～11 月 1 日（土） 17：00
Web参加 2025 年 10 月 3 日（金） 12：00～12 月 15 日（月） 12：00
※コンビニ決済：12 月 10 日（水） 24：00 まで

参加費

医 師：18,000 円

医 師 以 外： 8,000 円

初期研修医： 8,000 円 ※ 1

医学部学生：無料 ※ 2

※ 1 初期研修医の方は、所定の身分証明書（初期研修医証明書）を参加登録システム内でアップロードしてください。

※ 2 医学部学生の方は、学生証を参加登録システム内でアップロードしてください。

- ご招待以外の演者・座長の方は、会期までに必ず参加費のお支払いをお済ませください。
- 日本小児外科学会会員の参加費は、消費税の課税対象となりません（不課税）。非会員の参加費は、消費税（10%）の課税対象となります。

4. 単位・参加証明書

- オンライン参加（ライブ配信はございません。後日オンデマンド配信）の場合でも、専門医・指導医の更新のための学会参加歴として認められますが、以下の2つのセッションは、当日会場にて学会ご参加後、聴講していただいた方にのみ単位付与されます。

日本専門医機構 単位付与講習

- ① 10月31日（金）：日本小児外科学会ワーク・ライフ・バランス検討委員会 講演会

付与単位：日本専門医機構 共通講習（医療制度と法律）

- ② 11月1日（土）：第41回日本小児外科学会秋季シンポジウム・特別企画

付与単位：日本専門医機構 外科領域講習

※各講習会場で対象セッション開始前および終了後に受付をいたします。開始時間10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退会は認められません。

- 参加証明書内には、学術集会参加IDが記載されております。日本外科学会会員は、日本外科学会のホームページから今回の日本小児外科学会秋季シンポジウムの参加記録を登録しておくことができます。上記の学術集会参加IDを登録することにより、今回の学術集会に参加したことの証明に使用できますので、大切に保管してください。
- 日本外科学会のホームページ [TOP ページ] [Japanese] → [学術集会] → [学術集会等参加登録] → [参加ID番号登録] → この参加証に記載されているID番号を入力してください。
- 同一のID番号を複数回入力することはできません。

5. 抄録集

抄録集はPDF版のみとなり、冊子版はございません。予めご了承ください。本学会ホームページ内 [マイページ] より閲覧・ダウンロードをお願いいたします。ログインID：パスワードは参加登録後の自動配信メールに記載しております。

6. 学会アプリ

本学会ではプログラム・抄録集アプリ（無料）をご用意しております。

閲覧にはアプリ「日本小児外科学会」をダウンロードしご利用ください。



日本小児外科学会



iOS



Android

※ 抄録本文閲覧パスワードは、psjm です。

※ 閲覧の開始時期につきましては学会ホームページでご案内いたします。

7. Wi-Fi

会場ではフリー Wi-Fi をご利用いただけます。

※フリー Wi-Fi のため、通信速度保証はできませんことをご了承ください。

SSID: SenriLCconference

Password: senrilc-2025

8. クローク

5F ロビーに仮設クロークを開設しますので、ご利用ください。

オープン日時：10月30日（木） 8：00～18：30

10月31日（金） 8：00～18：30

11月1日（土） 8：00～17：00

※ 10月31日（金）の合同懇親会に参加される方は、クロークの荷物を引き取ってからご参加ください。

9. 企業展示

日時：10月30日（木） 9：10～18：00

10月31日（金） 9：10～18：00

11月1日（土） 9：10～16：30

会場：5F 502 + 503

10. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーはチケット制ではございません。直接会場へお越しください。お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますのでご了承ください。

11. 合同懇親会

日 時：10月31日（金） 18：30～20：30

会 場：6F 千里ルーム A・B

参加費：無料（学会参加章をご着用ください）

12. その他

会場内での録音・写真撮影・ビデオ撮影は、固くお断りいたします。

web 視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

携帯電話の電源は、お切りになるか、マナーモードに設定してください。

13. お問い合わせ先

第41回日本小児外科学会秋季シンポジウム /PSJM2025 運営事務局

株式会社 MA コンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192

E-mail：psjm2025@macc.jp

座長・演者の皆様へ

座長の皆様へ

口演セッションの座長は、ご担当セッション開始予定時刻の 15 分前までに、講演会場内の「次座長席」にご着席ください。

プログラムの定時進行にご協力をお願いいたします。

ポスターセッションの座長は、ご担当セッションの開始時刻の 5 分前までに、ポスター会場内にお越しください。

※ ポスター発表中、タイムキーパースタッフはおりませんので、講演時間 5 分（発表 3 分、質疑 2 分）を目安に進行をお願いいたします。

演者の皆様へ

1) 発表形式

発表は口演発表・ポスター発表です。発表時間については、必ず採択通知をご確認ください。

口演発表は PC プレゼンテーションのみです。

2) 口演発表について

① PC 受付（5F ロビー）

PC 受付は、発表セッション開始 30 分前までにお済ませください。混雑時にはご発表時間に順じた対応になりますのでご了承ください。

受付時間：10 月 30 日（木） 8：00～18：30

10 月 31 日（金） 8：00～18：30

11 月 1 日（土） 8：00～17：00

②受付と発表方法

- ・該当セッション開始の 30 分前までに PC 受付にて受付をお済ませいただき、15 分前までに会場内の次演者席（スクリーンに向かって左側）にご着席ください。
- ・発表は、演台上のモニターで確認しながら備え付けのマウス及びキーボードで進めてください。
- ・講演データサイズは 16：9 を推奨いたします（4：3 サイズも映写可能です）。
- ・データは会期終了後、事務局にて責任を持って削除いたします。

③利益相反の開示

発表者は利益相反の開示を行ってください。

発表データ（タイトルページの後、ないしはまとめて）に開示してください。

詳しくはホームページをご確認ください。

④データを持ち込まれる方へ

- ・Microsoft PowerPoint データをお持ち込みください。
- ・発表データは、USB フラッシュメモリにてご持参ください。Mac ご利用の方、動画が含まれる方は PC をお持ち込みください。変換コネクタもご持参ください。
- ・PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

【日本語】MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・游明朝・メイリオ

【英 語】 Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・
Courier・New・Georgia

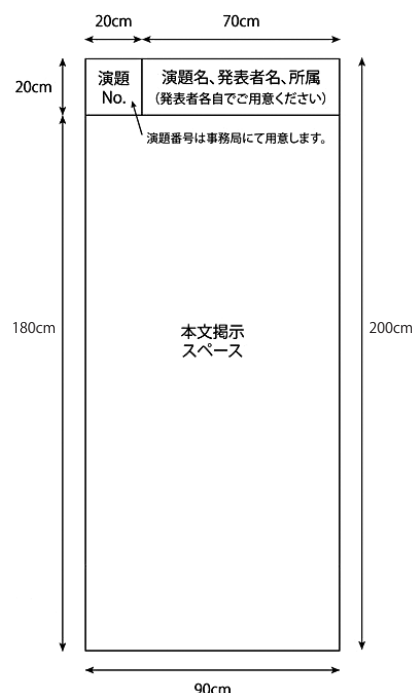
⑤ PC を持ち込まれる方へ

- ・PC 本体を持ち込まれる場合でも、必ず PC 受付で試写確認を行ってください。
会場でご準備致しております PC ケーブルコネクター形状は HDMI です。(図参照)
PC 本体に HDMI 出力ポートが無ければ、お持ちの PC 専用 HDMI 変換コネクター
をお持ちください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・不測の事態に備え、データのバックアップを USB メモリでご用意いただき、作成した PC 以外で必
ず事前に動作確認してください。
- ・プロジェクターへの接続は会場内の PC オペレーター席にて技術者が行います。
発表は、演題のモニターで確認しながら備え付けのマウス及びキーボードで進めてください。
- ・お預かりした PC 本体は、発表終了後会場内のオペレーター席にて返却いたしますので、速やかにお
受け取りください。



3) ポスター発表について

- ・演題番号は事務局で準備いたします。サイズは縦 20cm × 横 20cm です。
- ・ポスターパネルの演題番号をご確認のうえ、所定の場所にポスターを掲示してください。
- ・貼付用画鋏は予めポスターパネルに備え付けています。
- ・パネル規格(右図参照)に従って、演題名・発表者名・所属(縦 20cm × 横 70cm)を各自で作成してください。
- ・ポスター本文は、縦 180cm × 横 90cm に収まるように作成してください。
- ・ポスター受付はございません。ポスター発表者は下記発表日時にご自身のポスターの前にお立ちいただき、座長の進行に従ってご発表ください。
- ・発表者は利益相反の開示を行ってください。詳しくはホームページをご覧ください。



※日ごとの張り替えとなります。

日にち	貼付	閲覧	発表	撤去
10月30日(木)	8:10～9:30	9:30～13:20	13:20～14:00	14:00～16:00
10月31日(金)	8:10～9:30	9:30～13:20	13:20～14:00	14:00～16:00

撤去時間を過ぎたものは運営事務局にて、撤去、廃棄します。

各種会議のご案内

学会ホームページに最新情報を掲載いたします。

各種セミナーのご案内

第 19 回小児内視鏡外科手術セミナー

日 時：2025 年 10 月 31 日（金） 8：30～9：30

開催形式：現地開催＋オンデマンド配信

共 催：日本小児内視鏡外科・手術手技研究会、日本小児外科学会教育委員会、
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

テ ー マ：小児高難度内視鏡外科手術を安全に行うためのポイント（講義各 25 分、質疑各 5 分）

司 会：川嶋 寛（埼玉県立小児医療センター 小児外科）

講師と内容：

1. 腹腔鏡下胆道拡張症手術
講師：望月 響子（神奈川県立こども医療センター 外科）
2. 完全胸腔鏡下肺切除術
講師：川嶋 寛（埼玉県立小児医療センター 小児外科）

参 加 費：PSJM2025 参加者は、本セミナーに無料でご参加いただけます。

※受講証明書の発行が必要な場合は、2,000 円の参加登録が必要です。

申し込み：受講証明書の発行が必要な方は、PSJM2025 参加登録開始後、事前にお申込みください。本セミナーは、現地参加またはオンデマンド配信の視聴のいずれの方法でも受講いただけます。

受講証明書：以下の全ての条件を満たした場合のみ受講証明書を発行します。

- ・セミナー参加費のお支払い
- ・セミナーの受講（現地参加、またはオンデマンド配信の視聴）
- ・講義中に提示されるキーワードの全問正解
- ・（現地参加の場合のみ）QR コードによる受講確認

日本小児内視鏡外科・手術手技研究会
代表世話人 内田 広夫

第 44 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会
会長 矢内 俊裕

日本小児外科学会教育委員会
担当理事 渡辺 稔彦
委員長 渡邊 美穂

連絡先：〒 112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13-3F
一般社団法人 学会支援機構内
小児内視鏡外科手術セミナー係
TEL. 03-5981-6019 / FAX. 03-5981-6012
E-mail. jsps@asas-mail.jp

日本小児外科学会ワーク・ライフ・バランス検討委員会 講演会

日 時：2025 年 10 月 31 日（金）17：30～18：30

場 所：第 2 会場（5F サイエンスホール）

※会場で聴講された場合、日本専門医機構共通講習（医療制度と法律）として単位が付与されます。

講演 1

『欧米水準を目指した医師の働き方改革』

秦 雅寿（大阪けいさつ病院 心臓血管外科部長）

秦先生は、ドイツのバドユンハウゼン心臓糖尿病センターで 15 年間務められた際、効率を重視したセンター運営に衝撃を受けられました。日本の医師個人の腕前は高い一方、組織としての構造に課題があると感じ、2021 年に帰国して現職に就かれてから、「A 水準どころか残業ゼロを目指す」と宣言して旧来の主治医制度を廃止するなど、労働慣行の抜本的見直しに着手され医師の働き方改善に 3 年計画で取り組んでこられました。さらに、「患者のために自己犠牲を強いる風潮はすぐに止めるべき」と断言。医療現場の待遇や職場環境の向上に向け、医師自身が声を上げ続ける重要性を強調し、理想とするドイツ型センターの実現のために続けてこられた挑戦についてご講演いただきます。

講演 2

『医局改革大作戦 ～新入医局員を 5 倍に増やした秘策～』

村上 英樹（名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野 主任教授）

村上先生は、2019 年に金沢大学から名古屋市立大学へ赴任した当初は孤立した厳しい状況に直面していました。打開策として新入医局員を増やすことを目標に掲げて改革を実施。その結果、就任前は年間 5～6 名だった新入医局員が約 5 倍となりました。医局は楽しく、自由で、アットホームな場へと変わり、「人が増えれば何でもできる」という好循環を築いています。村上先生はリーダーの姿勢として「嫌なことは率先して自ら行うこと」「自分の当然を他人に押しつけないこと」を重視し、自己顕示欲を捨て太陽として医局員に光を当てる存在を理想としてこられました。医局としての大きな目標は不要と考え、医局員を宝物として一人ひとりの夢や多様性を支える組織づくりを行われてきた経験についてご講演いただきます。

共催：日本小児外科学会ワーク・ライフ・バランス検討委員会、日本医師会

共催セミナーのご案内

10月30日（木）

ランチョンセミナー 1 12:10～13:10 第1会場（5F ライフホール）

「胃癌撲滅への挑戦—大分市小学生と海外での経験からワクチン開発まで—」

座 長：川原 央好（正風病院）

演 者：山岡 吉生（大分大学医学部 環境・予防医学講座、ベイラー医科大学 消化器内科）

共 催：ミヤリサン製薬株式会社

イブニングセミナー 16:45～17:45 第2会場（5F サイエンスホール）

「カテーテル関連感染症と対策」

座 長：尾花 和子（日本赤十字医療センター 小児外科）

演 者：井上 善文（千里金蘭大学 栄養学部）

共 催：ニプロ株式会社

10月31日（金）

ランチョンセミナー 2 12:10～13:10 第1会場（5F ライフホール）

「小児外科医のための脈管腫瘍・脈管奇形治療ストラテジー」

座 長：古田 繁行（聖マリアンナ医科大学 小児外科）

演題1：リンパ管奇形（リンパ管腫）気道狭窄例への治療戦略—ラパリムスの役割と可能性—

演者1：臼井 秀仁（神奈川県立こども医療センター 外科）

演題2：小児外科医のためのラパリムス講座 - 外科治療と薬のベストミックスを考える

演者2：文野 誠久（京都府立医科大学大学院 小児外科学）

共 催：ノーベルファーマ株式会社

ランチョンセミナー 3 12:10～13:10 第2会場（5F サイエンスホール）

「微量元素欠乏症の診断と治療」

座 長：田附 裕子（兵庫医科大学病院 小児外科）

演 者：浅桐 公男（聖マリア病院 小児外科）

共 催：株式会社大塚製薬工場

11月1日（土）

ランチョンセミナー 4 12:00～13:00 第1会場（5F ライフホール）

「腸管不全の合併症の抑制を目指した治療戦略

～カテーテル関連血流感染症のリスク管理と肝保護を考慮した治療～」

座 長：増本 幸二（筑波大学医学医療系 小児外科）

演題1：小児腸管不全におけるカテーテル関連血流感染症のリスク管理

演者1：佐々木理人（筑波大学附属病院 小児外科）

演題2：小児腸管不全と肝保護の最前線 ～脂肪乳剤・移植・多職種連携の視点から～

演者2：山田 洋平（慶應義塾大学医学部 小児外科・臓器移植センター）

共 催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

1日目 10月30日(木)

第1会場 5F ライフホール		第2会場 5F サイエンスホール	第3会場 6F 千里ルーム A
第44回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会		第35回日本小児呼吸器外科研究会	第54回日本小児外科代謝研究会
8:00			
8:25～8:30	開会式		8:30～8:35 開会式
8:30～9:10	一般演題1「頭頸部・血管・他」 座長：渡辺 稔彦、石丸 哲也 O1-1～O1-5	8:35～9:20 セッション1「先天性嚢胞性肺疾患」 座長：渡邊 美穂、望月 響子 O1-1～O1-6	8:35～9:10 一般演題1「栄養素欠乏」 座長：山内 健 O1-1～O1-4
9:15～9:55	一般演題2「消化管1／虫垂・他」 座長：吉澤 稔治、古賀 寛之 O2-1～O2-5	9:20～11:00	9:15～9:50 一般演題2「短腸症」 座長：上原秀一郎 O2-1～O2-4
10:00	10:00～11:05 要望演題1「内視鏡外科における手術の 多様性：現状と課題」 座長：内田 広夫、佐藤 正人 RO1-1～RO1-8	ビデオセッション「エキスパートに聞く 小児気道狭窄疾患の治療」 座長：下島 直樹、平井みさ子 V1-1～V1-5	10:00～10:40 一般演題3「体組成・栄養評価」 座長：浅桐 公男 O3-1～O3-5
11:00	11:10～11:50 一般演題3「消化管2／胃・十二指腸・小腸」 座長：高見澤 滋、佐々木隆士 O3-1～O3-5	11:10～11:40 基調講演「小児気道再建を目指した基礎研究」 座長：瀧本 康史 演者：古村 眞	10:40～11:20 一般演題4「病態別治療戦略」 座長：曹 英樹 O4-1～O4-5
12:00			11:30～11:50 施設代表者会議
12:10～13:10	ランチョンセミナー1 共催：ミヤリサン製薬株式会社		
13:00	6F 千里ルームB 13:20～14:00 ポスターセッション P1-1～P1-25	6F 601 13:20～14:00 ポスターセッション「症例報告その他」 座長：照井 慶太、清水 隆弘 P1-1～P1-10	
14:00	14:00～14:50 一般演題4「肝・胆道」 座長：田中 秀明、川嶋 寛 O4-1～O4-6	14:00～15:00 セッション2「気道狭窄」 座長：福本 弘二、小野 滋 O2-1～O2-8	14:00～14:40 一般演題5「手術治療と管理」 座長：渡辺 稔彦 O5-1～O5-5
15:00	14:55～15:35 一般演題5「鼠径ヘルニア」 座長：石橋 広樹、浦尾 正彦 O5-1～O5-5	15:10～16:30	14:45～15:25 秋季シンポジウム/PSJMコラボセッション1 「栄養の問題を有する症例の長期フォローアップ」 座長：田附 裕子 C1-1～C1-5
16:00	15:40～16:30 一般演題6「腹壁・消化管3／小腸・直腸」 座長：小野 滋、藤野 明浩 O6-1～O6-6	セッション3 「その他の小児呼吸器外科疾患」 座長：田尻 達郎、菱木 知郎 O3-1～O3-10	15:30～16:10 秋季シンポジウム/PSJMコラボセッション2「胃瘻・腸瘻」 座長：千葉 正博 C2-1～C2-5
17:00	16:35～17:15 要望演題2「泌尿生殖器系疾患の手術の多様性：今後の展望」 座長：米倉 竹夫、世川 修 RO2-1～RO2-5	16:35～16:40 閉会式	16:15～16:20 閉会式
18:00	17:20～18:25 一般演題7「泌尿生殖器」 座長：藤代 準、宮野 剛 O7-1～O7-8	16:45～17:45 イブニングセミナー 共催：ニプロ株式会社	
19:00			
20:00			

2日目 10月31日(金)

第1会場 5F ライフホール		第2会場 5F サイエンスホール	第3会場 6F 千里ルーム A
第44回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会		第81回直腸肛門奇形研究会	第29回日本小児外科漢方研究会
8:00			
		8:30～8:35 開会式	8:15～8:45 総会
8:30～9:30	第19回小児内視鏡外科手術セミナー「小児高難度内視鏡外科手術を安全に行うためのポイント」 座長：川嶋 寛 共催：日本小児内視鏡外科・手術手技研究会、日本小児外科学会教育委員会、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	8:35～9:35 一般演題1「興味ある症例」 座長：曹 英樹、小川 絵里 O1-1～O1-7	8:45～8:50 開会の辞
9:00			9:00～10:00 セッション1「排便機能・腸管運動と漢方」 座長：小林 完 O1-1～O1-6
9:35～10:25	一般演題8「胸壁・縦隔」 座長：大片 祐一、井上 幹大 O8-1～O8-6	9:35～11:00 要望演題1「術前管理・評価1」 座長：藤野 明浩、中田 光政 基調講演 演者：清水 隆弘 RO1-1～RO1-6	10:05～10:55 セッション2「結腸と直腸肛門と漢方」 座長：甲斐 裕樹 O2-1～O2-6
10:00			
10:30～11:10	要望演題3「小切開手術における多様性：適応の拡大と限界」 座長：家入 里志、小高 明雄 RO3-1～RO3-5	11:00～12:00 要望演題2「術前管理・評価2」 座長：加藤 源俊、春松 敏夫 基調講演 演者：春松 敏夫 RO2-1～RO2-4	11:00～12:00 セッション3「特別講演」 座長：平林 健
11:00			
11:15～11:55	一般演題9「消化管4／小腸」 座長：曹 英樹、和田 基 O9-1～O9-5		
12:00			
12:10～13:10	ランチョンセミナー2 共催：ノーベルファーマ株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー3 共催：株式会社大塚製薬工場	
13:00			
	6F 千里ルーム B 13:20～14:00 ポスターセッション P2-1～P2-25	13:20～13:45 事務局報告	
14:00		13:45～15:05 要望演題3「術後管理」 座長：木下 義晶、下島 直樹 RO3-1～RO3-7	14:00～15:00 セッション4「漢方総論」 座長：宮田 潤子 O3-1～O3-6
14:00～14:40	要望演題4「固形腫瘍の治療における手術の多様性：QOL向上を目指して」 座長：田尻 達郎、米田 光宏 RO4-1～RO4-5		
14:45～15:25	一般演題10「腫瘍1／腎芽腫・肝芽腫」 座長：上原秀一郎、北河 徳彦 O10-1～O10-5	15:05～16:10 要望演題4「総排泄腔症の管理」 座長：奈良 啓悟、安井 良僚 RO4-1～RO4-6	15:00～15:10 閉会式
15:00			
15:30～16:10	一般演題11「腫瘍2／肝芽腫・神経芽腫」 座長：菱木 知郎、木下 義晶 O11-1～O11-5		
16:00			
16:15～17:05	一般演題12「呼吸器」 座長：福本 弘二、佐々木英之 O12-1～O12-6	16:10～17:15 一般演題2「相談したい症例・困っている症例・その他」 座長：内田 恵一、宮城 久之 O2-1～O2-8	
17:00			
17:10～18:15	一般演題13「消化管5／食道」 座長：加治 建、渡井 有 O13-1～O13-8	17:15～17:20 閉会の辞・次期会長挨拶	
18:00		17:30～18:30 日本小児外科学会ワーク・ライフ・バランス 検討委員会シンポジウム	
18:15～18:20 閉会式			
19:00			18:30～20:30 合同懇親会 医局対抗演芸大会
20:00			

3日目 11月1日(土)

第1会場

5F ライフホール

第41回日本小児外科学会秋季シンポジウム

8:00	
	8:25～8:30 開会式
	8:30～9:40
9:00	シンポジウム1 「新生児外科長期フォローアップの横断的問題」 座長：加治 建、藤野 明浩 SY1-1～SY1-6
	9:40～10:50
10:00	シンポジウム2 「食道閉鎖症における長期フォローアップの問題点」 座長：内田 広夫、小野 滋 SY2-1～SY2-6
	10:50～11:50
11:00	シンポジウム3 「横隔膜ヘルニアの長期フォローアップ」 座長：藤代 準、田中 秀明 SY3-1～SY3-5
12:00	12:00～13:00
	ランチョンセミナー4 共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス
13:00	
	13:10～14:10
14:00	特別企画「新生児外科が中枢神経に及ぼす影響」 特別講演 座長：太城 力良 演者：濱場 啓史 関連演題 座長：奥山 宏臣 SS-1～SS-3
	14:20～15:20
15:00	シンポジウム4 「呼吸器疾患の長期フォローアップの問題点」 座長：家入 里志、照井 慶太 SY4-1～SY4-5
	15:20～16:20
16:00	シンポジウム5 「肝胆膵・その他疾患の長期フォローアップの問題点」 座長：田尻 達郎、米田 光宏 SY5-1～SY5-5
	16:20～17:05
17:00	シンポジウム6「長期フォロー中に診断・治療で難渋した症例」 座長：大植 孝治、淵本 康史 SY6-1～SY6-5
	17:05～17:10 閉会式
18:00	

第 41 回 日本小児外科学会秋季シンポジウム

プログラム・抄録集

会 長：大植 孝治（兵庫医科大学 小児外科）

会 期：2025 年 11 月 1 日（土）

会 場：第 1 会場（5F ライフホール）

テーマ：新生児外科疾患の長期フォローにおける問題点

第 41 回 日本小児外科学会秋季シンポジウム

会 長 挨 拶



会長：大植 孝治
兵庫医科大学 小児外科

このたび、千里ライフサイエンスセンターにおきまして、第 41 回日本小児外科学会秋季シンポジウムを開催させていただくことになりました。本学会の伝統ある学術集会である秋季シンポジウムを担当させていただく機会をいただき、誠に光栄に存じます。

今回の主題は『新生児外科疾患の長期フォローにおける問題点』です。新生児外科疾患の中には、手術後も長期にわたり合併症の治療フォローアップが必要な疾患が数多くみられます。重症の横隔膜ヘルニア、鎖肛、ヒルシュスプルング病、短腸症候群、腸管不全、胆道閉鎖症など様々な疾患が様々な障害を残して術後遠隔期に外来、あるいは入院にて加療されています。中には成人になるまで、小児外科の外来でフォローされている患者様も少なからずおられます。どのような疾患が、どのような障害でフォローされているのかをまず明らかにし、次にこれらの患者をいつまで、どのようにフォローアップしてゆけば良いのかを考えたいと思います。また障害が一生継続する場合、小児外科医が一生診続けるのか、どこかの時点で成人の診療科にトランジションするのも含めて議論できればと考えています。

新生児期に全身麻酔をかけると、脳に障害をきたすという報告が散見されますが、新生児麻酔の影響について勉強するために、大阪府立母子医療センター麻酔科の濱場啓史先生に特別講演をお願いしています。

秋季シンポジウム当日は、新生児外科領域における様々な疾患における長期フォローアップの問題点を多角的に議論していただき、今後のより良い小児外科診療に向けた実りある議論ができればと考えております。できるだけ多くの方々に現地参加して議論していただきたいと願っていますが、遠方で参加しにくい方々にも Web を通じて参加していただき、一人でも多くの小児外科医が学び考えるシンポジウムにしたいと考えています。皆様のご協力を得て充実したシンポジウムになりますよう準備してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

プログラム

11月1日(土) 第1会場 (5F ライフホール)

開会式

8:25 ~ 8:30

会長：大植 孝治 (兵庫医科大学 小児外科)

シンポジウム1 [新生児外科長期フォローアップの横断的問題]

8:30 ~ 9:40

(発表7分 + 総合討論28分)

座長：加治 建 (久留米大学 医学部外科学講座小児外科部門)

藤野 明浩 (慶應義塾大学 医学部 外科学 (小児))

- SY1-1** 大阪大学小児外科グループにおける新生児外科疾患の長期フォローアンケート調査結果報告
西塔 翔吾 兵庫医科大学
- SY1-2** 当科におけるトランジション症例の現状と問題点
多田 圭佑 山形大学医学部附属病院 第二外科
- SY1-3** 新生児外科疾患における術後フォローの現状
小山 亮太 岩手医科大学 外科学講座
- SY1-4** 先天性心疾患を合併した新生児外科疾患の長期予後－鹿児島市内2施設での検討
鶴野 雄大 鹿児島大学 小児外科 / 神戸大学大学院 医学研究科 小児外科学分野
- SY1-5** 成人期移行についてのガイドブック第2版、移行期支援の患者サマリー (2022年版) 使用実態調査報告
小林 隆 日本小児外科学会トランジション検討委員会
- SY1-6** 小児外科疾患におけるAYA世代を超えた長期フォローの実態と課題
狩野 元宏 慶應義塾大学 医学部小児外科

シンポジウム2 [食道閉鎖症における長期フォローアップの問題点]

9:40 ~ 10:50

(発表7分 + 総合討論28分)

座長：内田 広夫 (名古屋大学大学院 小児外科学)

小野 滋 (京都府立医科大学 小児外科)

- SY2-1** 当院における食道閉鎖症に対する長期フォローの実態と問題点
神山 雅史 大阪市立総合医療センター 小児外科
- SY2-2** 先天性食道閉鎖症術後患者における15歳以降のフォローアップ：長期合併症、QOL、トランジションの実態
榊屋 隆太 鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系小児外科学分野 / 愛媛大学大学院 医学系研究科消化管・腫瘍外科
- SY2-3** 先天性食道閉鎖症術後の長期合併症 吻合部狭窄症例の治療経過：経口摂取障害と成長障害について
住田 桃子 東京大学医学部附属病院 小児外科
- SY2-4** 当院におけるC型食道閉鎖症に対する胸腔鏡下根治術の治療成績と長期予後
太田 和樹 名古屋大学

SY2-5 食道閉鎖術後患児の就学時期における神経学的発達
三宅 啓 静岡県立こども病院 小児外科

SY2-6 食道閉鎖症術後の再手術および長期合併症が身体発育・精神発達に及ぼす影響
三村 和哉 京都府立医科大学 小児外科

シンポジウム 3 [横隔膜ヘルニアの長期フォローアップ]

10:50 ~ 11:50

(発表 7 分 + 総合討論 25 分)

座長：藤代 準 (東京大学 医学部 小児外科)
田中 秀明 (福島県立医科大学附属病院 小児外科)

SY3-1 先天性横隔膜ヘルニア (指定難病 294) の長期フォローにおける問題点: 指定難病患者データベースを用いた検討
照井 慶太 新生児先天性横隔膜ヘルニア研究グループ / 自治医科大学 外科学
講座小児外科部門

SY3-2 システマティックレビューから見てくる先天性横隔膜ヘルニアの長期予後
矢本 真也 大阪市立総合医療センター 小児外科 / 日本先天性横隔膜ヘルニア
研究グループ

SY3-3 先天性横隔膜ヘルニアに対する腹横筋・内腹斜筋フラップ法の長期成績
滝口 和暁 福島県立医科大学附属病院 小児外科

SY3-4 当院における横隔膜ヘルニア根治術施行症例の長期経過についての検討
森田 香織 東京大学医学部附属病院 小児外科

SY3-5 当院で ECMO 導入した横隔膜ヘルニアに対して根治術を施行した 4 例
柿原 知 東京大学医学部附属病院 小児外科

ランチョンセミナー 4

12:00 ~ 13:00

共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

特別企画 [新生児外科が中枢神経に及ぼす影響]

13:10 ~ 14:10

特別講演

座長：太城 力良 (兵庫医科大学)

新生児の将来を見据えた周術期管理
濱場 啓史 大阪母子医療センター 麻酔科

関連演題

座長：奥山 宏臣 (鳥取大学医学部附属病院 小児外科)

SS-1 新生児期に手術を要した極低出生体重児の長期神経学的予後～成人前後までのフォローアップ～
山口 岳史 群馬県立小児医療センター 外科

SS-2 新生児期手術が心理社会的及び認知機能発達に及ぼす影響
～複数回手術は長期的精神発達に影響を及ぼすか～
窪田 昭男 月山チャイルドケアクリニック

SS-3 超低出生体重児の消化管手術例の 20 年の変遷－生存率と神経心理学的発達評価
春松 敏夫 鹿児島市立病院 小児外科 / 鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系
小児外科学分野

シンポジウム 4 [呼吸器疾患の長期フォローアップの問題点]

14:20 ~ 15:20

(発表 7 分 + 総合討論 25 分)

座長：家入 里志（鹿児島大学 小児外科）
照井 慶太（自治医科大学 外科学講座小児外科部門）

- SY4-1** 嚢胞性肺疾患における筋骨格系合併症の長期予後について
田井中貴久 名古屋大学大学院 小児外科学
- SY4-2** 当科における先天性嚢胞性肺疾患の長期経過
吉田真理子 東京大学 小児外科
- SY4-3** 気管腕頭動脈瘻予防を目的とした腕頭動脈離断術の適応と至適時期に関する後方視的検討
阿部 寛 静岡県立こども病院 / 順天堂大学医学部附属静岡病院
- SY4-4** 先天性嚢胞性肺疾患に対する小児肺切除後の長期的肺機能
東堂まりえ 大阪市立総合医療センター 小児外科 / 大阪大学医学部付属病院 小児外科
- SY4-5** 当院における声門下腔狭窄症の移行期医療と取り組み
辻 由貴 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児外科

シンポジウム 5 [肝胆膵・その他疾患の長期フォローアップの問題点]

15:20 ~ 16:20

(発表 7 分 + 総合討論 25 分)

座長：田尻 達郎（九州大学 小児外科）
米田 光宏（国立成育医療研究センター 外科・腫瘍外科 / 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍外科）

- SY5-1** 胆道閉鎖症患者（自己肝 / 肝移植後）の成人期 Quality of Life (QOL) についての検討
松本紗矢香 大阪大学 小児成育外科
- SY5-2** 小児期発症の希少難治性肝胆膵疾患における長期フォローアップシステムの構築について
佐々木英之 宮城県立こども病院 外科
- SY5-3** 当院における胆道閉鎖症葛西術後患児に対するフォローアップ及び肝移植術施行時期の検討
小坂太一郎 長崎大学 外科学講座 小児外科
- SY5-4** 当科における過去 10 年間の Hirschsprung 病根治術後の経過
中村 睦 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- SY5-5** 当院における新生児期に手術を施行した仙尾部奇形腫の長期予後
廣川 朋矢 国立成育医療研究センター 外科

シンポジウム 6 [長期フォロー中に診断・治療で難渋した症例]

16:20 ~ 17:05

(発表 6 分 + 討論 3 分)

座長：大植 孝治（兵庫医科大学 小児外科）
瀧本 康史（国際医療福祉大学 医学部 小児外科）

- SY6-1** 食道閉鎖症術後難治性吻合部狭窄の再手術に対する治療戦略
細川 崇 日本大学 医学部外科学系小児外科学分野
- SY6-2** 食道閉鎖症に対して、遠隔期に手術治療を施行した 2 例
東間 未来 茨城県立こども病院 小児外科
- SY6-3** 長期フォロー中の右全肺型 BPFM の 1 例
三谷 泰之 和歌山県立医科大学 第 2 外科

- SY6-4** 気管切開・人工呼吸管理施行中の重症先天性横隔膜ヘルニア術後の11歳男児
 今治 玲助 地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 小児外科
- SY6-5** 壊死性腸炎術後の結腸狭窄の管理に難渋した1例の長期報告
 田中 夏美 市立吹田市民病院 小児外科

閉会式

17:05～17:10

会長：大植 孝治（兵庫医科大学 小児外科）
 次回会長：瀧本 康史（国際医療福祉大学 小児外科）

第 44 回 日本小児内視鏡外科・手術手技研究会

プログラム・抄録集

会 長：矢内 俊裕（茨城県立こども病院 小児外科、小児泌尿器科）

会 期：2025 年 10 月 30 日（木）・31 日（金）

会 場：第 1 会場（5F ライフホール）

テーマ：小児外科手術の多様性：無限の引き出し

第 44 回 日本小児内視鏡外科・手術手技研究会

会 長 挨 拶



会長：矢内 俊裕

茨城県立こども病院 小児外科、小児泌尿器科

このたび、第 44 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会を開催させていただくことになり、大変光栄に存じます。このような機会を与えてくださいました皆様方に心より御礼を申し上げます。

本研究会を担当させていただくにあたり、今回のテーマを「小児外科手術の多様性：無限の引き出し」といたしました。病型が確立した疾患に対する手術においては標準化が進むなかでもさまざまな創意・工夫がみられ、また、病態が複雑な疾患に対する手術や希少疾患に対する手術においては症例に応じた術式の選択を要します。小児外科領域では対象とする疾患の発生頻度が少ないことに加え、少子化による症例数の減少により、一人の医師が経験できる症例や手術は限られているので、各施設で実施している手術における工夫や注意点を参加者が共有することによって今後の診療に役立てることができます。

要望演題としては、下記の 4 つを挙げさせていただきました。

1. 内視鏡外科における手術の多様性：現状と課題
2. 小切開手術における多様性：適応の拡大と限界
3. 泌尿器生殖器系疾患に対する手術の多様性：今後の展望
4. 固形腫瘍の治療における手術の多様性：QOL 向上を目指して

要望演題のほかにも一般演題に多くの演題を御応募いただきまして、誠にありがとうございます。興味深い演題が目白押しですが、2 日間の会期中にすべての演題を 1 会場で御発表いただくには時間が足りないため、今回はポスターセッションを企画いたしました。口演発表のセッションもポスター発表のセッションもベテランの先生方に座長を御担当いただき、十分な討論ができるように配慮しましたので、奮って御参加いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

日々、小児外科診療に従事している皆様にとって、実りある研究会を開催できたら幸甚です。皆様の御支援・御協力のもと、有意義な研究会となるよう尽力いたします。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

プログラム

10月30日(木) 第1会場 (5F ライフホール)

開会式

8:25 ~ 8:30

会長：矢内 俊裕 (茨城県立こども病院 小児外科、小児泌尿器科)

一般演題 1 [頭頸部・血管・他]

8:30 ~ 9:10

座長：渡辺 稔彦 (東海大学 医学部 小児外科)

石丸 哲也 (国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科)

O1-1 舌骨裏面に限局した甲状舌管嚢胞に対する Sistrunk 手術に術中経口エコーが有用であった 1 例

松本 匡永 筑波大学附属病院 小児外科

O1-2 出生後に診断した卵黄静脈瘤に対して緊急手術を施行した一例

溝上 優美 医学研究所北野病院 小児外科

O1-3 長期間留置により中心静脈カテーテルが抜去困難となった 2 例

五嶋 翼 国立成育医療研究センター 外科

O1-4 墜落による多臓器損傷に対して腹腔鏡手術で救命し得た一例

松田 理奈 埼玉県立小児医療センター 小児科

O1-5 当院における蛍光カテーテルの使用経験

山岡 敏 茨城県立こども病院 小児外科

一般演題 2 [消化管 1 / 虫垂・他]

9:15 ~ 9:55

座長：吉澤 穰治 (昭和医科大学江東豊洲病院こどもセンター 小児外科)

古賀 寛之 (東京医科大学 消化器・小児外科学分野)

O2-1 小児急性虫垂炎に対する単孔式腹腔鏡下・腹腔鏡補助下虫垂切除術の完遂予測に関する検討

宮崎 航 福岡市立こども病院 小児外科

O2-2 Artisential 鉗子を両手使用した単孔式鏡視下虫垂切除術の 2 例

皆尺寺悠史 大分大学医学部附属病院 消化器・小児外科

O2-3 内科的治療に難渋する小児腸管型ベーチェット病の腸管病変に対し、外科的治療が奏功し経過良好な 1 例

永嶋 一貴 東京科学大学病院 小児外科

O2-4 ICG 蛍光法が有用であった盲腸軸捻転の 1 例

服部 憲亮 聖路加国際病院 小児科

O2-5 Hirschsprung 病の診断に難渋し HuC/D が補助診断に有用であった 4 歳児に対する治療戦略

菅野 紗希 旭川医科大学 外科学講座 小児外科

座長：内田 広夫（名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学）
佐藤 正人（医学研究所北野病院 小児外科）

- RO1-1** ロボット支援胸腺摘出術を施行した Klinefelter 症候群の一例
松寺翔太郎 獨協医科大学病院 小児外科 / 獨協医科大学埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター
- RO1-2** 新生児胸腔モデルを用いた胸腔鏡下食道吻合の技術評価 -IPEG2025 Kagoshima での International Validation Study
鶴野 雄大 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野 / 神戸大学大学院医学研究科 小児外科学分野
- RO1-3** 当科の腹腔鏡下噴門形成術におけるエネルギーデバイス選択の妥当性に関する検討
船原 光真 長崎大学 外科学大講座 小児外科
- RO1-4** 新生児期総胆管径 70mm の先天性胆道拡張症に対して早期ロボット支援手術を施行した 1 例
林 海斗 名古屋大学大学院 小児外科学
- RO1-5** 腹腔鏡下胆道拡張症手術の手術時年齢からみた臨床成績—就学前後での比較検討
鶴野 雄大 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野 / 神戸大学大学院医学研究科 小児外科学分野
- RO1-6** 遺伝性球状赤血球症に対する脾臓摘出術後に脾内副脾による症状再発をきたし、脾尾部切除を行った一例
宮内 玄徳 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 小児外科学分野
- RO1-7** 腹腔鏡下に脾上縁での脾動脈先行処理、脾門部での動静脈個別処理後、Pfannenstiel 切開で摘出した巨脾例
伊藤 佳史 東京科学大学 小児外科
- RO1-8** 当科での尿管管遺残に対する経膈的単孔式腹膜前腔鏡下アプローチ法に関する検討
尾方 信仁 長崎大学 外科学講座 小児外科

一般演題 3 [消化管 2 / 胃・十二指腸・小腸]

11:10 ~ 11:50

座長：高見澤 滋（長野県立こども病院 小児外科）
佐々木隆士（奈良県総合医療センター 小児外科）

- O3-1** 上部消化管出血の低出生体重児に対して日齢 0 に内視鏡的止血術を施行した一例
高見 尚平 日本赤十字社医療センター 小児外科
- O3-2** 小児胃 GIST に対して腹腔鏡・内視鏡合同手術（LECS）を施行した一例
浅井 一 名古屋大学大学院 小児外科学
- O3-3** 先天性心疾患を伴う十二指腸狭窄症に対して内視鏡的拡張術と膜切開を行い奏功した 1 例
田中 聡志 神奈川県立こども医療センター 外科
- O3-4** 十二指腸重複腸管に対して腹腔鏡下粘膜切除術を施行した 1 例
石井 宏樹 名古屋大学大学院 小児外科学
- O3-5** 消化管重複症の切除手技の工夫
渡邊 春花 沖縄県立南部医療センター 小児外科

ポスターセッション 1 [肝・胆道]

13:20 ~ 14:00

座長：齋藤 武 (千葉県こども病院 小児外科)
田中裕次郎 (埼玉医科大学 小児外科)

- P1-1** 胎児診断された先天性胆道拡張症に対して早期に腹腔鏡下肝管空腸吻合術を施行した一例
山根 悠揮 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- P1-2** 胆嚢管合流異常を伴った1歳女児の胆道拡張症に対してロボット支援下手術を施行した1例
岡部 穰 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- P1-3** 先天性胆道拡張症に対しロボット支援下胆道拡張症手術(肝管十二指腸吻合)を行った2例
木村 浩基 奈良県総合医療センター 小児外科
- P1-4** 充満性の肝内結石を伴う戸谷IV a型胆道拡張症の1例
馬場 徳朗 琉球大学医学部 消化器・腫瘍外科学講座
- P1-5** 逆行性腸重積をきたした先天性胆道拡張症術後の1例
北國 良太 宮崎県立宮崎病院 小児外科 / 宮崎県立宮崎病院 卒後臨床研修医

ポスターセッション 2 [鼠径ヘルニア・腹壁]

13:20 ~ 14:00

座長：神保 教広 (筑波大学 医学医療系 小児外科)
田中 奈々 (順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科)

- P1-6** 当院におけるLPECの対側発症症例の検討
住田 互 あいち小児保健医療総合センター 小児科
- P1-7** 嵌頓した大網の強固な癒着によりLPECが困難であった鼠径ヘルニアの一例
鈴木 拓実 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- P1-8** 腹腔鏡観察併用下McVay法による女児内鼠径ヘルニア修復の1例
梅田 聡 大阪母子医療センター 小児外科
- P1-9** 腹腔鏡下に修復した小児Spigelian herniaの1例
北畠 輝彦 弘前大学医学部附属病院 小児外科
- P1-10** 当院で経験した臍帯ヘルニアの1例
松本 紘明 大分県立病院 小児外科

ポスターセッション 3 [泌尿生殖器 1]

13:20 ~ 14:00

座長：澁谷 聡一 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科)
鈴木 信 (岩手医科大学 医学部外科学講座)

- P1-11** 異常血管離断による圧排解除にて症状の改善を認めた先天性水腎症の1例
石川 暢己 福井県立病院 小児外科
- P1-12** 腎盂尿管移行部通過障害にロボット支援下腎盂形成術を施行した1例
市中病院におけるロボット手術導入まで
河島 菜澄 八尾徳洲会総合病院 小児外科

- P1-13** 先天性中部尿管狭窄の幼児例に対する尿管尿管吻合術
相吉 翼 総合病院 土浦協同病院 小児外科 / 筑波大学附属病院 小児外科
- P1-14** 異所開口尿管に対し側方到達法による単孔式後腹膜鏡下手術を行なった 1 例
野村 皓三 金沢大学附属病院 小児外科
- P1-15** SILPEC 鉗子を腹膜透析カテーテル留置術に応用できた 2 例
梅山 知成 国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科

ポスターセッション 4 [泌尿生殖器 2]

13:20 ~ 14:00

座長：中原 康雄 (NHO 岡山医療センター 小児外科)
渡邊 美穂 (大阪大学大学院 医学系研究科 小児成育外科)

- P1-16** 尿道口周囲の尖圭コンジローマに対し、切除後の焼灼にアルゴンプラズマ凝固が有用であった 1 女児例
小嶋 重光 群馬県立小児医療センター 一般外科
- P1-17** 腹膜切開を行わず LPEC 併用で精巣固定術を施行した腹腔内精巣の一例
西谷 友里 聖マリアンナ医科大学 小児外科
- P1-18** プラダーウィリー症候群における精巣固定術について
畑中 政博 獨協医科大学埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター
- P1-19** 出生前から complex cyst を認めたが出生後に手術を施行し卵巣を温存し得た卵巣嚢腫茎捻転の一例
一瀬 諒紀 国立成育医療研究センター 外科
- P1-20** 小児埋没陰茎に対する外科的治療の実際 一小児泌尿器科的視点を取り入れたアプローチ
小林めぐみ NHO 栃木医療センター 小児外科・小児泌尿器科

ポスターセッション 5 [仙尾部・臀部]

13:20 ~ 14:00

座長：下島 直樹 (国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科)
矢本 真也 (大阪市立総合医療センター 小児外科)

- P1-21** 仙尾部奇形腫再発に対して仙骨アプローチにて切除を行った 1 例
平原 慧 県立広島病院 成育医療センター 小児外科
- P1-22** 非正中部に生じた非典型的な臀部先天性皮膚洞の 1 例
川見 明央 筑波大学医学医療系 小児外科
- P1-23** 非典型的な伸展様式を呈した tail gut cyst の 1 例
坂元 直哉 筑波大学医学医療系 小児外科
- P1-24** 尾骨の後方突出を伴う Coccygeal pad の一例
岸田 匠平 大阪市立総合医療センター 小児外科
- P1-25** 摘出に超音波が有用であった右大臀筋内異物の一例
菊地 健太 獨協医科大学埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター

一般演題4 [肝・胆道]

14:00 ~ 14:50

座長：田中 秀明 (福島県立医科大学附属病院 小児外科)
川嶋 寛 (埼玉県立小児医療センター 小児外科)

- O4-1** 肝動脈走行異常のある胆道閉鎖症に対する胆道閉鎖症根治術の工夫
菅井 佑 新潟大学医歯学総合病院 小児外科
- O4-2** 胆道閉鎖症術後再黄疸に対し ICG 蛍光イメージング下に再ボーリング術を行い再脱黄を得た 1 例
笈田 諭 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- O4-3** 小児生体肝移植時にレシipient内頸静脈、ドナー卵巣静脈、左胃静脈を用いて 4 度の門脈再建を行った 1 例
本田 正樹 熊本大学 小児外科・移植外科
- O4-4** 小児における超音波内視鏡下肝管胃吻合術 (EUS-HGS) の有用性
高橋 良彰 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- O4-5** 先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡・開腹手術および患者年齢による成績比較 - 九州地区過去 10 年の 231 症例の検討
村上 雅一 北海道立子ども総合医療・療育センター 小児外科 / 鹿児島大学 小児外科
- O4-6** 新生児手術中に肝被膜下出血を来し用手圧迫とクリオプレシテーション使用で止血し手術を施行できた 1 例
目谷 勇貴 旭川医科大学 外科学講座 小児外科

一般演題5 [鼠径ヘルニア]

14:55 ~ 15:35

座長：石橋 広樹 (徳島大学病院 小児外科・小児内視鏡外科)
浦尾 正彦 (順天堂大学附属練馬病院)

- O5-1** 小児嵌頓鼠径ヘルニア整復後に対する手術タイミングの違いが短期的・長期的な術後アウトカム与える影響
高本 尚弘 東京大学大学院医学系研究科 小児外科学 / 東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学
- O5-2** モデルで学び、臨床で活かす—LPEC 初執刀に向けた off the job training の実際
宮崎玲依奈 長崎大学 外科学講座
- O5-3** 単孔式腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術における術者の習熟過程に関する検討
神保 教広 筑波大学医学医療系 小児外科
- O5-4** 小児腹腔鏡手術における筋鉤補助腹膜開放法の工夫と初期成績 —臍底部での確実な切開と扁平筋鉤の活用—
山道 拓 NHO 福山医療センター 小児外科・小児泌尿器科
- O5-5** 陰嚢水腫の手術は LPEC でいいのか? ~内鼠径輪の所見と術後の検討~
川口 皓平 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 小児外科

座長：小野 滋（京都府立医科大学 小児外科）
藤野 明浩（慶應義塾大学 医学部 外科学（小児））

- O6-1** Small Omphalocele に対する一期的腹壁閉鎖の安全性の検討：術直後に重症肺高血圧症を呈した 3 例の経験から
小坂征太郎 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- O6-2** 左側腹壁破裂と臍帯ヘルニアを同時に認めた極低出生体重児の治療経験
森 禎三郎 東京都立小児総合医療センター 外科
- O6-3** 臍帯嚢胞、臍帯内ヘルニア、18 トリソミーの稀有な合併例
三森浩太郎 福島県立医科大学 小児外科
- O6-4** AbThera™ ドレッシングキットによる腹部開放管理を行った 2 例
藤本 隆士 茨城県立こども病院 小児外科
- O6-5** 新生児期における Sutureless 人工肛門造設の検討
海老原統基 埼玉県立小児医療センター 小児外科
- O6-6** 直腸瘤に対する経肛門的直腸前壁補強術を施行し良好な排便を得た 2 症例
長廻 優輝 順天堂大学医学部附属練馬病院 小児外科

要望演題 2 [泌尿生殖器系疾患の手術の多様性：今後の展望]

16:35 ~ 17:15

座長：米倉 竹夫（奈良県総合医療センター 小児外科）
世川 修（東京女子医科大学病院 小児外科）

- RO2-1** 尿管異所開口および膀胱尿管逆流を伴う低異形成腎に対して腹腔鏡下尿管結紮術を施行した 3 例
船橋 功匡 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 小児外科 / NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構
- RO2-2** 膀胱外アプローチによる膀胱尿管逆流防止術
益子 貴行 茨城県立こども病院 小児泌尿器科・小児外科
- RO2-3** High inguinal アプローチによる小児顕微鏡下精索静脈瘤根治術
今治 玲助 地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 小児外科
- RO2-4** 後腸利用代用膀胱造設による尿路再建を施行した Cloacal Exstrophy の 1 例
向井 亘 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 小児外科 / NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構
- RO2-5** IMA、IMV を切離して S 状結腸を授動し造脛術を行った先天性脛欠損症の 1 例
馬場 勝尚 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児外科

一般演題 7 [泌尿生殖器]

17:20 ~ 18:25

座長：藤代 準（東京大学 小児外科）
宮野 剛（順天堂大学 小児外科・小児泌尿生殖器外科）

- O7-1** 蛍光尿管カテーテルを用いて安全に萎縮腎を摘出した OHVIRA 症候群の 1 例
篠原 正樹 群馬県立小児医療センター 一般外科

- O7-2** 腹腔鏡下腎盂形成術における吻合手技の定型化の意義
永田 公二 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- O7-3** 複数回の腹腔鏡下手術が無効であった巨大水腎症に対する下腎杯尿管吻合
清水 徹 あいち小児保健医療総合センター 泌尿器科
- O7-4** 膀胱尿管逆流症に対するテフロン[®] 注入療法 22 年後に術後狭窄が判明し、膀胱尿管新吻合術を要した 1 例
田中 正史 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- O7-5** 当院における停留精巣術後再挙上症例についての検討
八木 悠 大阪大学医学部附属病院 小児成育外科
- O7-6** 当院における腹腔鏡下精巣固定術の臨床的検討
井口 雅史 京都府立医科大学 小児外科
- O7-7** 先天性陰茎回転症に対し dartos flap rotation 法を施行した 4 例
瓜田 泰久 筑波大学医学医療系 小児外科
- O7-8** 傍卵巢嚢腫による卵管捻転に対し腹腔鏡下に手術を施行した小児 2 例
池上満智彰 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科

第19回小児内視鏡外科手術セミナー [小児高難度内視鏡外科手術を安全に行うためのポイント] 8:30 ~ 9:30

共催：日本小児内視鏡外科・手術手技研究会、日本小児外科学会教育委員会、
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
座長：川嶋 寛 (埼玉県立小児医療センター 小児外科)

腹腔鏡下胆道拡張症手術

望月 響子 神奈川県立こども医療センター 外科

完全胸腔鏡下肺切除術

川嶋 寛 埼玉県立小児医療センター 小児外科

一般演題 8 [胸壁・縦隔]

9:35 ~ 10:25

座長：大片 祐一 (神戸大学 小児外科)
井上 幹大 (藤田医科大学 小児外科)

○8-1 3D 画像解析システム SYNAPSE VINCENT による漏斗胸術前シミュレーション

末吉 亮 順天堂大学浦安病院 小児外科

○8-2 ECMO 管理下に横隔膜ヘルニア修復術を行い術後に開胸血種除去術を要した右横隔膜ヘルニアの1例

高見澤 滋 長野県立こども病院 外科

○8-3 先天性横隔膜ヘルニア術後胃食道逆流症に対する術式の工夫

福田 篤久 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

○8-4 レントゲン透過性が高い縦隔異物除去において O-arm による術中ナビゲーションが有用であった1例

岡野 寛 岡山大学病院 小児外科

○8-5 左全無気肺を呈した巨大縦隔嚢胞に対して2期的手術を施行した1例

池田 修斗 大阪市立総合医療センター 小児外科

○8-6 VATS で完全切除し得た巨大前縦隔腫瘍の一例

人見 浩介 倉敷中央病院 外科・小児外科 / NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構

要望演題 3 [小切開手術における多様性：適応の拡大と限界]

10:30 ~ 11:10

座長：家入 里志 (鹿児島大学 小児外科)
小高 明雄 (埼玉医科大学総合医療センター 小児外科)

RO3-1 タムガイド® 使用による術中 ED チューブ挿入の工夫

小原由紀子 松戸市立総合医療センター 小児外科

RO3-2 単孔式腹腔鏡補助下手術により腸回転異常症の合併を術中に診断しえた先天性十二指腸閉鎖症の2例

中島 優太 埼玉医科大学病院 小児外科

RO3-3 先天性高位空腸閉鎖症に対して Diamonds 吻合を施行した1例

山本 晃久 鳥取大学 第一外科

RO3-4 当科における腹部小切開創と腹腔鏡の組み合わせによる円滑な大腸切除の方法

幸地 克憲 東京女子医科大学八千代医療センター 小児外科

RO3-5 小切開による巨大卵巣嚢胞性腫瘍に対する完全 Spillage 防止手術手技

小玉 爽太 北里大学 一般・小児・肝胆膵外科

一般演題 9 [消化管 4 / 小腸]

11:15 ~ 11:55

座長：曹 英樹 (川崎医科大学 小児外科)
和田 基 (東北大学)

O9-1 術中に消化管内視鏡を併用して出血源を同定しえた小腸出血の 1 例

二見 徹 茨城県立こども病院 小児外科

O9-2 重症心身障碍児の小腸軸捻転に対し AbThera™ による second-look operation が奏功した 1 例

松本 陽 旭川医科大学 外科学講座 小児外科

O9-3 インドシアニングリーン蛍光造影による腸管血流評価から、大量腸管切除を回避し得た絞扼性腸閉塞の 1 例

吉田 志帆 順天堂大学附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科

O9-4 難治性イレウスに対して人工肛門造設とダブルルーメン式腸瘻チューブを用いて二期的に根治術を施行した一例

山城 尚大 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 小児科

O9-5 全結腸型 Hirschsprung 病術後に癒着性小腸狭窄を来した 14 歳女児に、術前癒着マッピングが有用であった一例

印南 優衣 北里大学 小児外科

ランチョンセミナー 2

12:10 ~ 13:10

共催：ノーベルファーマ株式会社

ポスターセッション 6 [消化管 1 / 食道 1]

13:20 ~ 14:00

座長：畠山 理 (兵庫県立こども病院 小児外科)
望月 響子 (神奈川県立こども医療センター 外科)

- P2-1** Tumguide®を用いた Long gap 食道閉鎖症 Gross A 型における食道盲端同定の有用性
金森 洋樹 藤田医科大学 小児外科
- P2-2** A 型食道閉鎖症根治術における生体透過光 (Tamguide® ファイバー) の有用性
上松 由昌 北里大学 小児外科
- P2-3** 先天性食道閉鎖症根治術における経鼻胃管先端位置確認システム (タムガイド) の使用経験
齋藤 傑 弘前大学医学部附属病院 小児外科
- P2-4** A 型食道閉鎖症に対する頸部食道瘻造設時にタムガイド® が有用であった 1 症例
佐竹 良亮 関西医科大学 小児外科学講座
- P2-5** Long gap の C 型食道閉鎖症に対し Foker 法での食道延長術を施行した 1 例
堺 大地 大阪大学医学部附属病院 小児成育外科

ポスターセッション 7 [消化管 2 / 食道 2]

13:20 ~ 14:00

座長：高安 肇 (北里大学 医学部 一般小児肝胆膵外科)
照井 慶太 (自治医科大学 外科学講座小児外科部門)

- P2-6** 術後 22 年で発見された食道閉鎖症術後気管食道瘻再開通に対して蛍光尿道カテーテルが有用であった 1 例
大場 豪 社会医療法人母恋天使病院 外科小児外科
- P2-7** 先天性食道閉鎖症術後の気管食道瘻再開通に対する胸腔鏡下手術の工夫
鈴木 啓介 埼玉医科大学病院 小児外科
- P2-8** 18 トリソミー合併食道閉鎖症の長期フォローの問題点
井上成一郎 埼玉医科大学総合医療センター 小児外科
- P2-9** 当院における 18 trisomy 患児の食道閉鎖症術後長期予後の検討
高城翔太郎 埼玉県立小児医療センター 外科
- P2-10** 18 トリソミーを伴う極低出生体重児の C 型食道閉鎖症に対する個別化治療方針の検討
泊 卓志 埼玉医科大学病院 小児外科

ポスターセッション 8 [呼吸器・他]

13:20 ~ 14:00

座長：横井 暁子 (兵庫県立こども病院 小児外科)
下高原昭廣 (東京都立小児総合医療センター 呼吸器外科)

- P2-11** 食道閉鎖術後の肺合併症によって長期管理に難渋した 2 症例
元木 恵太 旭川医科大学 外科学講座 小児外科

- P2-12** 分葉不全を伴う右上葉先天性肺気道奇形（CPAM）に対する完全胸腔鏡下 Fissureless lobectomy が困難であった 1 例
青木 望実 関西医科大学 小児外科学講座
- P2-13** ICG 蛍光法を用いて漏出部位を特定した乳児の胸腔鏡下乳び胸手術の一例
勝尾 彬 金沢大学医学部附属病院 小児外科
- P2-14** ウンドリトラクター二重法により開腹手術を行った毛髪胃石の 1 例
長谷川真理子 獨協医大埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター
- P2-15** 捻転により腸閉塞を来した腸間膜由来動静脈奇形の 1 例
雁金 理紗 東海大学医学部 小児外科

ポスターセッション 9 [消化管 3 / 虫垂・結腸、脾]

13:20 ~ 14:00

座長：幸地 克憲（東京女子医科大学八千代医療センター 小児外科）
清水 裕史（福島県立医科大学附属病院 小児外科）

- P2-16** 複雑性虫垂炎に対する腹腔鏡下虫垂切除術の検討
岩出 珠幾 石川県立中央病院 小児外科
- P2-17** 強固癒着を伴う虫垂炎に対する Finger-assisted laparoscopic surgery (FALS) の応用
浅見 愛乃 東海大学医学部附属八王子病院 小児外科
- P2-18** S 状結腸軸捻転症で絞扼壊死をきたした小児の 1 例
奥家壮太郎 宮崎県立宮崎病院 小児外科
- P2-19** 内視鏡的整復後に単孔式腹腔鏡補助下切除を施行した小児 S 状結腸捻転の 1 例
三藤 賢志 日本大学医学部 外科学系 小児外科学分野
- P2-20** HALS 脾摘を施行した 4 歳巨脾の 1 例
飛田 壮貴 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科

ポスターセッション 10 [消化管 4 / 結腸、良性腫瘍]

13:20 ~ 14:00

座長：土井 崇（関西医科大学 小児外科学講座）
西 明（群馬県立小児医療センター 外科）

- P2-21** Duhamel 手術後の晩期合併症：ステープル切離端癒合による隔壁形成から術後排便管理に難渋した 1 例
杉原 駿 順天堂大学附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- P2-22** ヒルシュスプルング病術後 10 年で卵管留水腫を発症し卵管切除に至った 1 例
近藤 彩 東京都立小児総合医療センター 外科
- P2-23** 肝右葉を占拠する巨大肝間葉性過誤腫に対する手術例
銭谷 昌弘 大阪母子医療センター 小児外科
- P2-24** 脳室腹腔シャント留置下で腹腔鏡下腎部分切除術を施行した Metanephric adenoma の 1 例
牧田 智 名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学
- P2-25** 背部に発生した神経線維腫の 1 例
野瀬 聡子 市立伊丹病院 小児外科

要望演題 4 [固形腫瘍の治療における手術の多様性: QOL 向上を目指して]

14:00 ~ 14:40

座長: 田尻 達郎 (九州大学 小児外科)

米田 光宏 (国立成育医療研究センター 外科・腫瘍外科/国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍外科)

- RO4-1** 小児腫瘍の内視鏡外科手術における Artisential® の有用性に関して
川久保尚徳 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- RO4-2** 臍頭十二指腸第Ⅱ部切除術を施行した小児臍鉤部充実性偽乳頭状腫瘍の1例
廣畑 吉昭 滋賀医科大学 外科学講座
- RO4-3** 腹腔内から確認不能な骨盤外腫瘍に対する吸収性スーパ留置の経験
馬庭淳之介 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- RO4-4** 仙尾部奇形腫に対する腹腔鏡補助下腹仙骨式摘出術
矢本 真也 大阪市立総合医療センター 小児外科
- RO4-5** 当科における小児がん患者に対する妊孕性温存療法手術の検討
松下 航平 三重大学附属病院 消化管・小児外科

一般演題 10 [腫瘍 1 / 腎芽腫・肝芽腫]

14:45 ~ 15:25

座長: 上原 秀一郎 (日本大学 医学部 外科学系小児外科学分野)

北河 徳彦 (神奈川県立こども医療センター 外科)

- O10-1** 両側 Wilms 腫瘍に対する腎機能温存を目指した集学的治療
加藤 大幾 名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学
- O10-2** 両側腎芽腫に対して血液透析、腹膜透析管理を用いて一期的両側腎摘出術を行った一例
山本 裕輝 国立成育医療研究センター 外科
- O10-3** 腎膿瘍との鑑別を要した思春期 Wilms 腫瘍に対し、ICG 蛍光法を用いた後腹膜鏡下腫瘍生検が有用であった1例
山田 舜介 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- O10-4** 腹腔鏡下手術時の術中超音波検査が有用であった肝芽腫の1例
東尾 篤史 医学研究所北野病院 小児外科
- O10-5** 肝臓内側区域および前区域に発生した肝芽腫に対して完全腹腔鏡下腫瘍切除術を施行した1症例
山川 央 関西医科大学 小児外科学講座

一般演題 11 [腫瘍 2 / 肝芽腫・神経芽腫]

15:30 ~ 16:10

座長: 菱木 知郎 (千葉大学大学院医学研究院 小児外科学)

木下 義晶 (新潟大学 小児外科)

- O11-1** 胆管損傷に対して空腸被覆による再建を行なった肝芽腫の1例
矢本 真也 大阪市立総合医療センター 小児外科

- O11-2** 下大静脈内に腫瘍栓を有する肝芽腫に対し多科合同で術前準備の上腫瘍切除術を施行した 1 例
坂村 颯真 北海道大学病院 消化器外科 I 小児外科
- O11-3** 門脈浸潤肝芽腫に対する生体肝移植時の無肝期に体外循環を用いた 1 例
吉丸耕一郎 九州大学病院 小児外科・成育外科・小腸移植外科
- O11-4** 非代償性ショックを伴う肝芽腫破裂に対し、一期的肝切除および Open abdominal management にて救命し得た一例
山口 修輝 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- O11-5** 初回化学療法開始直後に腫瘍破裂を来した MYCN 増幅神経芽腫に対する救命的外科的対応の経験
小川 雄大 名古屋大学大学院 小児外科学

一般演題 12 [呼吸器]

16:15 ~ 17:05

座長：福本 弘二 (静岡県立こども病院 外科)
佐々木英之 (宮城県立こども病院 外科)

- O12-1** 長期気管切開管理中に発症した良性後天性気管食道瘻に対して喉頭気管分離術を行った 1 例
中谷 太一 兵庫県立こども病院 外科
- O12-2** 当院で施行した誤嚥防止手術としての鹿野式声門閉鎖術長期予後の検討
中島 雄大 いわき市医療センター 小児外科
- O12-3** 重症心身障害者に対する声門閉鎖術における甲状軟骨視野展開の工夫
梶原 啓資 神戸大学医学部附属病院 小児外科
- O12-4** 術中 ICG により切除範囲を決定した右肺上中葉にまたがる先天性肺気道奇形の 1 小児例
福岡 湧介 東京大学医学部附属病院 小児外科
- O12-5** 手術アプローチの決定に苦慮した横隔膜内肺葉外肺分画症の 1 例
磯野 香織 熊本大学病院 小児外科・移植外科
- O12-6** 胸腔鏡により切除した横隔膜内肺葉外肺分画症の 1 例
八尋 光晴 東京大学医学部附属病院 小児外科

一般演題 13 [消化管 5 / 食道]

17:10 ~ 18:15

座長：加治 建 (久留米大学 医学部外科学講座 小児外科部門)
渡井 有 (昭和医科大学 小児外科)

- O13-1** 食道 banding 術に用いる医療材料と合併症の検討
佐々木 航 兵庫県立こども病院 小児外科
- O13-2** 当科における先天性食道閉鎖症 long gap 症例の術式と治療経過について
佐々木英之 宮城県立こども病院 外科
- O13-3** 食道閉鎖術後の再手術症例に対する Modified Collis-Nissen 法
中原 康雄 NHO 岡山医療センター 小児外科 / NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構
- O13-4** 胆道閉鎖を合併した食道閉鎖症に対し、胸骨後経路大弯側胃管再建を行った 1 例
福澤 宏明 医学研究所北野病院 小児外科

- O13-5** 二期的に胸壁前経路にて空腸 long Roux-en Y 再建を行った先天性食道閉鎖症合併気管無形成症 (Floyd II 型) の 1 例
遠藤 悠紀 東北大学 総合外科 小児外科
- O13-6** Gross D 型先天性食道閉鎖を合併した Floyd II 型気管無形成に対し胸腔鏡下気管食道瘻離断術を施行した一例
合田 太郎 和歌山県立医科大学 第 2 外科
- O13-7** 食道憩室との術中鑑別を要し Belsey Mark IV 変法を行った食道裂孔ヘルニアの 1 新生児例
濱田 洋 JCHO 九州病院 小児外科
- O13-8** 診断と治療に難渋した食道通過障害の一例
矢下 博輝 昭和医科大学江東豊洲病院 小児外科

閉会式

18:15 ~ 18:20

会長：矢内 俊裕 (茨城県立こども病院 小児外科、小児泌尿器科)
次期会長：佐藤 正人 (医学研究所北野病院 小児外科)

第 35 回 日本小児呼吸器外科研究会

プログラム・抄録集

会 長：瀧本 康史（国際医療福祉大学 小児外科）

会 期：2025 年 10 月 30 日（木）

会 場：第 2 会場（5F サイエンスホール）

テーマ：小児喉頭・気管狭窄症：治療の今と未来

第 35 回 日本小児呼吸器外科研究会

会 長 挨 拶



会長：渕本 康史

国際医療福祉大学医学部／国際医療福祉大学成田病院 小児外科

このたび、第 35 回日本小児呼吸器外科研究会を開催させていただくことになりました。歴史と伝統ある本研究会を担当させていただく機会をいただき、誠に光栄に存じます。

今回は「小児喉頭・気管狭窄症：治療の今と未来」を主題とし、現在の標準的治療から将来的な展望までを包括的に議論したいと思います。小児声門下狭窄や気管狭窄の治療は、小児外科領域において限られた施設で行われているのが現状ですが、これらの疾患に関する最新の知識と治療法を共有することは、極めて重要です。

そのため、「今」では、ハイボリュームセンターで活躍されているエキスパートの先生方による指定講演をプログラムの一部に組み込みました。具体的には、声門下狭窄や気管狭窄に対する最先端の診断・治療法についてご講演いただくことで、実臨床における課題とその克服方法を深く理解する機会を提供したいと思います。また、「未来」を見据えた議論として、再生医療を活用した気管壁の再建技術や、その臨床応用の可能性についての講演も企画いたしました。

さらに、小児呼吸器外科の他の課題にも焦点を当てたいと思います。たとえば、嚢胞性肺疾患に対する肺切除術（肺葉切除、区域切除、胸腔鏡下肺葉切除）について発表いただき、最新の手術手技や術後管理について議論を深める機会を設けたいと思います。加えて、肺転移や気胸をはじめとする小児呼吸器外科に関連する幅広いテーマについても議論したいと思います。

本研究会が、小児呼吸器外科医療における現在地を再確認し、未来の展望を共有する場となることを目指しております。大阪にて皆様にお会いできることを楽しみにしております。

プログラム

10月30日(木) 第2会場 (5F サイエンスホール)

セッション1 [先天性嚢胞性肺疾患]

8:35 ~ 9:20

(5分+2分)

座長：渡邊 美穂 (大阪大学大学院 医学系研究科 小児成育外科)
望月 響子 (神奈川県立こども医療センター 外科)

- O1-1** 非手術で経過観察を行っている気管支閉鎖症についての検討
盛島 練人 神奈川県立こども医療センター 外科
- O1-2** 小児における肺葉切除術後の換気血流分布と残存肺の代償性拡張の実態
鈴木 孝宜 順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- O1-3** 乳幼児の完全胸腔鏡下肺区域切除における工夫
高田 隆治 東京都立小児総合医療センター
- O1-4** 3D-CT volumetry により術後の残存肺容量を評価した両側多発性先天性嚢胞性肺疾患の1例
廣谷 太一 金沢医科大学 小児外科学
- O1-5** 上中葉切除術と ECMO によって救命した右肺巨大 CPAM の1例
川口雄之亮 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- O1-6** 肺動脈系から起始する異常血管を有する肺葉内肺分画症類似病変の2例
高野 祥一 新潟大学医歯学総合病院 小児外科

ビデオセッション [エキスパートに聞く小児気道狭窄疾患の治療]

9:20 ~ 11:00

(15分口演+5分質疑応答)

座長：下島 直樹 (国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科)
平井みさ子 (茨城福祉医療センター 小児外科)

- V1-1** 気管切開離脱困難症例に対する治療の実際
東間 未来 茨城県立こども病院 小児外科
- V1-2** 内視鏡および喉頭截開下による喉頭気管再建術
守本 倫子 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科
- V1-3** 先天性気管狭窄症に対するスライド気管形成術
Slide tracheoplasty for congenital tracheal stenosis
下高原昭廣 東京都立小児総合医療センター 呼吸器外科
- V1-4** 小児気道狭窄疾患の治療：喉頭顕微鏡下手術
Surgical treatment of airway lesion in infants : Laryngomicrosurgery
福本 弘二 静岡県立こども病院 外科
- V1-5** 小児声門下腔狭窄症に対する Partial cricotracheal resection 手術：
手術術式の工夫と周術期管理
津川 二郎 愛仁会高槻病院 小児外科

(25 分口演 + 5 分質疑応答)

座長：瀧本 康史 (国際医療福祉大学 医学部 小児外科)

小児気道再建を目指した基礎研究

古村 眞 東京大学大学院医学系研究科 組織幹細胞・生命歯科学講座

ポスターセッション [症例報告その他]

13:20 ~ 14:00

(3 分 + 2 分)

座長：照井 慶太 (自治医科大学 外科学講座小児外科部門)

清水 隆弘 (国際医療福祉大学成田病院 小児外科)

- P1-1** 青年期に診断された後天性声門下狭窄症に対する治療経験
堺 貴彬 兵庫医科大学 小児外科
- P1-2** 右肺上葉に発生し胸腔鏡下に切除した肺葉外肺分画症の 1 例
上瀧 悠介 日本大学医学部 外科学系小児外科学分野
- P1-3** 小児先天性肺疾患に対する出生前診断の増加と胸腔鏡導入による患者背景の変化：多施設における後方視的研究
西田 ななこ 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野
- P1-4** Nuss 手術後に左気胸・右血胸を発症した 1 例
桑原 淳 愛媛大学医学部附属病院
- P1-5** 難治性気胸に高濃度ブドウ糖液を用いた胸膜癒着術が奏功した 1 例
古賀 翔馬 福岡市立こども病院
- P1-6** 反復する気胸および緊張性肺嚢胞の治療に難渋した小児肺 LCH の一例
横山 智至 日本赤十字社和歌山医療センター 小児外科
- P1-7** t-PA 製剤を使用し保存的に軽快した小児膿胸の一例
児玉 匡 大阪大学 小児成育外科
- P1-8** A 型食道閉鎖結腸再建後の胃食道逆流症を背景に Streptococcus intermedius による膿胸を発症した 1 例
横川 英之 日本赤十字社医療センター 小児外科
- P1-9** 気管切開・喉頭気管分離後にカニューレの迷入をきたした 3 例
小嶋 重光 群馬県立小児医療センター
- P1-10** 自発呼吸温存下喉頭微細手術におけるプロポフォル効果部位濃度
土居 ゆみ 高槻病院小児周術期センター / 高槻病院 麻酔科

セッション 2 [気道狭窄]

14:00 ~ 15:00

(5 分 + 2 分)

座長：福本 弘二 (静岡県立こども病院 外科)

小野 滋 (京都府立医科大学 小児外科)

- O2-1** ヒト iPS 細胞由来 Scaffold-free 軟骨の気管欠損再建に向けた大動物モデルでの再生評価
花木祥二郎 岡山大学 学術研究院医歯学域 (医学系) 組織機能修復学分野 / 倉敷中央病院 外科・小児外科

- O2-2** 声門部までの上気道狭窄に対する喉頭顕微鏡下手術症例の検討
文田 貴志 東京女子医科大学八千代医療センター 小児外科
- O2-3** 新生児期に症状を呈した vallecular cyst に対する喉頭ファイバースコープ補助下嚢胞開窓術
後藤 宏希 順天堂大学医学部 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- O2-4** 声門下血管腫 6 例の治療経験
広原 和樹 東京都立小児総合医療センター 外科
- O2-5** 先天性声門下狭窄症（指定難病 330-2）の長期フォローにおける問題点：指定難病患者データベースを用いた検討
照井 慶太 呼吸器系先天異常疾患研究班（23FC1051）／自治医科大学外科学講座 小児外科部門
- O2-6** 分節型先天性気管狭窄症の術式の変遷
横井 暁子 兵庫県立こども病院 小児外科
- O2-7** 当院における先天性気管狭窄症治療の現状
下島 直樹 国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科
- O2-8** 先天性気管狭窄症（指定難病 330-1）の長期フォローにおける問題点：指定難病患者データベースを用いた検討
照井 慶太 呼吸器系先天異常疾患研究班（23FC1051）／自治医科大学外科学講座 小児外科部門

セッション 3 [その他の小児呼吸器外科疾患]

15:10 ~ 16:30

(5 分 + 2 分)

座長：田尻 達郎（九州大学 小児外科）
菱木 知郎（千葉大学大学院 医学研究院小児外科学）

- O3-1** 小児重症喉頭軟化症に対するラリンゴマイクロスージェリーの治療経験 - 当院の初期成績 -
和田 真穂 聖マリアンナ医科大学 小児外科
- O3-2** 声門狭窄に対するステロイド局注療法の治療成績
合田 陽祐 静岡県立こども病院
- O3-3** 安全な気管切開カニューレ離脱を目指して
根本 悠里 筑波大学医学医療系 小児外科
- O3-4** 当科の喉頭気管分離術の手術術式の変遷と成績
森 昌玄 東海大学医学部 小児外科
- O3-5** 小児急性膿胸に対する手術時期の検討
西村 雄宏 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- O3-6** Nuss 手術の至適年齢とは？成長スパートと胸骨再陥凹に着目した後方視的検討
井上 真帆 京都府立医科大学 小児外科
- O3-7** 先天性食道閉鎖術後、気管軟化症に対して胸腔鏡下気管後方固定術を施行した 1 例
津坂 翔一 埼玉県立小児医療センター
- O3-8** 前縦隔混合性胚細胞腫瘍で拡大手術を要した一例
金井 理紗 日本赤十字社和歌山医療センター

03-9 低出生体重児の先天性横隔膜ヘルニア術後における喉頭軟化・胃食道逆流症併存例への段階的外科的治療

工藤 公介 聖マリアンナ医科大学病院 小児外科

03-10 肺葉外肺分画症術後の乳び胸に対し胸腔鏡下ポリグリコール酸シート併用組織接着剤被覆が有効であった乳児例

増田 吉朗 九州大学大学院医学研究院 生殖発達医学講座小児外科学分野

閉会式

16:30 ~ 16:40

会長：瀧本 康史（国際医療福祉大学医学部／国際医療福祉大学成田病院 小児外科）
次期会長：田尻 達郎（九州大学 小児外科）

イブニングセミナー

16:45 ~ 17:45

共催：ニプロ株式会社

第 54 回 日本小児外科代謝研究会

プログラム・抄録集

会 長：尾花 和子（日本赤十字社医療センター 小児外科）

会 期：2025 年 10 月 30 日（木）

会 場：第 3 会場（6F 千里ルーム A）

テーマ：病態に則した栄養必要量の算定と投与戦略

第 54 回 日本小児外科代謝研究会

会 長 挨 拶



会長：尾花 和子

日本赤十字社医療センター 小児外科

このたび、第 54 回日本小児外科代謝研究会を担当させていただくことになりました。会員の先生方にお礼申し上げますとともに、伝統ある本研究会の歩みに少しでも寄与できるよう心がけて準備してまいります。

近年の手術あるいは薬物療法の進歩などにより、難治性疾患の栄養療法に対する最前線治療は大きく変化しているところです。一方で、周術期の合併症改善のための取り組みや、QOL の向上を目指すための栄養法が再認識されています。しかし、基礎的な生理学・生化学・栄養学の知識や学習から離れてしまっている臨床医も多く、種々の情報に迷いながら取捨選択している状況かと思います。そのような状況を踏まえて、今回の主題を「病態に則した栄養必要量の算定と投与戦略」とさせていただきました。栄養療法に詳しい先生も、少し苦手な先生も、何を基準に選択し、継続や評価の基準を決めているかなど、見直して続けられる内容を発信していただき、さらなる一手として活かせる知識を勉強させていただきたいと期待しております。もちろん、主題以外にも、難治疾患の栄養管理やチーム医療なども含め、広く代謝栄養に関する演題についてもご発表いたします。

PSJM のほかの研究会の先生方のお力もお借りしつつ、ご参加いただく皆様と熱い討論ができればと考えております。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

プログラム

10月30日(木) 第3会場 (6F 千里ルーム A)

開会式

8:30 ~ 8:35

会長：尾花 和子 (日本赤十字社医療センター 小児外科)

一般演題 1 [栄養素欠乏]

8:35 ~ 9:10

座長：山内 健 (佐賀県医療センター好生館 小児外科)

- O1-1** レボカルニチン内用液の経肛門的投与により低カルニチン血症が改善した小腸型ヒルシュスプルング病の1例
青柳 薫 国立成育医療研究センター 薬剤部
- O1-2** 重症心身障害児に侵襲的なイベントを契機として PIVKA - II 高値と凝固能低下を認めた2例
神田 恒 群馬県立小児医療センター
- O1-3** えごま油 (ω 3 系脂肪乳剤) 投与により胆汁鬱滞の改善が得られた胎便関連性腸閉塞症の1例
山本 晃久 鳥取大学 第一外科
- O1-4** 胃瘻造設術後に低血糖性脳症に至ったタナトフォリック骨異形成症の1例
村上 紫津 兵庫県立こども病院 小児外科

一般演題 2 [短腸症]

9:15 ~ 9:50

座長：上原秀一郎 (日本大学 医学部 外科学系小児外科学分野)

- O2-1** 小児短腸症候群における必要経腸栄養量の検討
櫻井 毅 東北大学病院
- O2-2** GLP-2 アナログ製剤による腸管上皮細胞ダイナミクスの縦断的解析
工藤 裕実 慶應義塾大学医学部 外科学 (小児)
- O2-3** 当院におけるレベスティブの使用経験
宇都宮有美 あいち小児保険医療総合センター
- O2-4** 回盲弁非温存・残存小腸 15cm 短腸症候群長期生存例と文献 500 篇解析による治療戦略提案
平林 健 弘前大学医学部附属病院 小児外科

一般演題 3 [体組成・栄養評価]

10:00 ~ 10:40

座長：浅桐 公男 (雪の聖母会 聖マリア病院 小児外科)

- O3-1** 小児における身体計測情報に基づく体組成推定モデルの構築
工藤 渉 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- O3-2** 長期入院管理を要した虫垂炎患児に対する医療用ポータブル体成分分析装置の使用経験
吉田 索 聖マリア病院 小児外科

- O3-3** 重症心身障害者における体組成分析を用いた至適安静時エネルギー消費量算定式の検討
坂本 早季 久留米大学 外科学講座 小児外科部門
- O3-4** 当科の小児血管奇形症例における栄養評価
中畠 賢吾 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 小児成育外科
- O3-5** 潜在的ビタミンK 欠乏における PIVKA-II 測定の有用性と関連因子の検討
神田 恒 群馬県立小児医療センター 外科

一般演題 4 [病態別治療戦略]

10:40 ~ 11:20

座長：曹 英樹（川崎医科大学 小児外科）

- O4-1** 小児腸管不全患者における長期留置型中心静脈カテーテル管理と中心静脈閉塞の検討
宇賀菜緒子 大阪大学 小児成育外科 / 大阪大学 腸管不全治療センター
- O4-2** 先天性小腸閉鎖症術後における早期経腸栄養の実践と観察の要点
真子 絢子 島根大学医学部 消化器・総合外科 / NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構
- O4-3** 正期産児における胎便性腸閉塞症例の臨床的検討
水島 穂波 金沢大学附属病院 小児外科
- O4-4** 広範囲壊死性腸炎で残存小腸が 5cm となった 1 例の治療戦略
出縄 康次 東海大学医学部 小児外科
- O4-5** 長期 TPN 中の 1 例における脂質代謝に関する検討
山内 健 佐賀県医療センター好生館 小児外科

施設代表者会議

11:30 ~ 11:50

一般演題 5 [手術治療と管理]

14:00 ~ 14:40

座長：渡辺 稔彦（東海大学医学部 小児外科）

- O5-1** 好酸球性腸炎を伴った短腸症候群に対して、STEP 手術と Rainbow 食事療法によって静脈栄養離脱に至った一例
高澤 慎也 東京大学医学部附属病院 小児外科
- O5-2** 病状進行に対し段階的腸管リハビリテーション管理を実施している Hirschsprung 病類縁疾患の 1 例
藤田 拓郎 長崎大学外科学講座 小児外科
- O5-3** 腸瘻肛門側を利用した壁内神経節細胞未熟症（Immaturity of Ganglia）の 2 例
白井 剛 宮崎県立宮崎病院 小児外科
- O5-4** 非閉塞性虚血性腸炎に伴う腸管多発狭窄に対し、多段階的な栄養管理を行った 1 小児例
藤田 衣里 日本大学医学部 外科学系小児外科学分野
- O5-5** 長期間低栄養低脂肪状態のコレステロール胆石の一例
中神 智和 昭和医科大学江東豊洲病院 小児外科

座長：田附 裕子（兵庫医科大学 小児外科）

- C1-1** Ladd 手術の長期フォロー：癒着防止処置の意義
光永 哲也 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- C1-2** 胎便関連性腸閉塞に対する圧監視下低圧注腸療法の治療効果と発達予後について
清水 裕史 福島県立医科大学附属病院 小児外科
- C1-3** 新生児手術後の癒着性腸閉塞と癒着防止剤の使用についての検討
安孫子 諒一 富山県立中央病院 小児外科
- C1-4** 当施設での先天性十二指腸閉鎖・狭窄症術後フォローにおける問題点
古形 修平 奈良県総合医療センター
- C1-5** 長期にわたりうっ滞性腸炎を繰り返した木村法と Duhamel 法術後の広範囲型 Hirschsprung 病の 1 例
吉田 美奈 埼玉医科大学 小児外科

座長：千葉 正博（昭和医科大学 薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門 / 昭和医科大学 医学部外科系講座小児外科学部門 兼任）

- C2-1** 当科での腹腔鏡補助下胃瘻造設術の工夫
瀬名波 英子 島根大学医学部 消化器・総合外科 / NPO 法人中国四国小児外科支援機構
- C2-2** 胃瘻再造設が困難な症例における唇状瘻を伴う瘻孔拡大に対する瘻孔縫縮術の工夫
二見 徹 茨城県立こども病院
- C2-3** 可変スライド式イントロデューサーを用いた PEG、腹腔鏡補助下 PEG によるボタン型胃瘻の造設
亀井 一輝 佐賀県医療センター好生館 小児外科
- C2-4** 超低出生体重児の新生児期の腸瘻造設後に発症した、遷延性胆汁うっ滞のリスク因子の検討
松久保 真 宮崎大学医学部附属病院 消化管・内分泌・小児外科 / 鹿児島市立病院 小児外科
- C2-5** 当院で経験した MMIHS2 症例の長期予後の検討 ～腸管減圧のためのチューブ腸瘻は有効か～
出家 亨一 埼玉県立小児医療センター 外科

会長：尾花 和子（日本赤十字社医療センター 小児外科）
次期会長：曹 英樹（川崎医科大学 小児外科）

第 81 回直腸肛門奇形研究会

プログラム・抄録集

会 長：岡島 英明（金沢医科大学 小児外科）

会 期：2025 年 10 月 31 日（金）

会 場：第 2 会場（5F サイエンスホール）

テーマ：周術期管理の現状を見直す

第 81 回 直腸肛門奇形研究会

会 長 挨 拶



会長：岡島 英明
金沢医科大学 小児外科

このたび、第 81 回日本直腸肛門奇形研究会の会長を務めさせていただき、本研究会を開催させていただくことになり大変光栄に存じます。第 41 回日本小児外科学会秋季シンポジウムと共催し PSJM2025 の一環として開催いたします。このような機会を与えてくださいました皆様方には心より御礼を申し上げます。

昨年は渕本会長のもと、術式別の中間位・高位鎖肛の長期排便機能を術式別に有意義な討論がなされました。その中で長期成績を良好なものにするために様々な工夫が紹介されました。それを受けまして今回のテーマは「周術期管理の現状を見直す」といたしました。病態の把握の進歩、鏡視下手術の導入を含めた術式の変遷を経て、術前評価、手術適応・タイピング、手術術式、術後管理、排便機能評価においては施設により様々な工夫がなされております。患児の ADL、QOL に配慮した工夫、低侵襲を考慮した工夫など各施設の取り組みをご紹介いただき、そのメリットと pitfall を共有することにより広く直腸肛門奇形患児に現状における最先端の管理とメリットを提供できるようになることを期待しております。

また、治療に難渋している症例、特殊な病型の症例など、直腸肛門奇形に関する幅広いトピックについて演題を受け付けました。研究会では有意義な討論ができるよう準備したいと存じます、どうぞよろしくお願い申し上げます。

プログラム

10月31日(金) 第2会場 (5F サイエンスホール)

開会式

8:30 ~ 8:35

会長：岡島 英明 (金沢医科大学 小児外科)

一般演題 1 [興味ある症例]

8:35 ~ 9:35

座長：曹 英樹 (川崎医科大学 小児外科)
小川 絵里 (藤田医科大学 小児外科)

- O1-1** 尿道狭窄を伴う重複尿道に対して膀胱瘻管理を要した中間位鎖肛の1例
高田 瞬也 名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学
- O1-2** 倒位X線で低位型様の所見を呈した直腸尿道球部瘻の2例
河邊 祐輔 大阪大学医学部附属病院 小児成育外科
- O1-3** 独立した腸間膜を有する全結腸重複の1例
林 健太郎 金沢大学附属病院 小児外科
- O1-4** H-fistula 術後の瘻孔再発に対し会陰体形成による再手術を行った10歳女児の1例
坂井 幸子 滋賀医科大学 外科学講座
- O1-5** 低位鎖肛の術後約30年で発生した直腸腔瘻由来直腸癌の一例
中村 友紀 亀田総合病院 小児外科 / 亀田総合病院 消化器外科
- O1-6** 多発奇形を有した直腸肛門奇形に血液悪性腫瘍を合併した3例
木戸 美織 金沢医科大学病院 小児外科
- O1-7** 肛門形成術前からHirschsprung病の合併を疑い同時に根治し得た直腸肛門奇形の2例
入江 友章 長野県立こども病院 外科

要望演題 1 [術前管理・評価 1]

9:35 ~ 11:00

座長：藤野 明浩 (慶應義塾大学 医学部 外科学 (小児))
中田 光政 (千葉こども病院 小児外科)

基調講演 全国症例登録における pitfall ～直腸肛門奇形研究会事務局から～

清水 隆弘 国際医療福祉大学成田病院 小児外科

RO1-1 当院における鎖肛の周術期管理と術後合併症

田村 亮 兵庫県立こども病院

RO1-2 当科における鎖肛の周術期管理

中村 恵美 東北大学病院 小児外科

RO1-3 当院における鎖肛の周術期管理について

田中 保成 静岡県立こども病院

RO1-4 教室における鎖肛の周術期管理

桑原 強 金沢医科大学病院 小児外科

RO1-5 当院における腹腔鏡補助下鎖肛根治術の術前・術後管理

川嶋 寛 埼玉県立小児医療センター 小児外科

RO1-6 当科における高位鎖肛に対する腹腔鏡下根治術の周術期管理と成績についての検討
遠藤 耕介 医学研究所北野病院 小児外科

要望演題 2 [術前管理・評価 2]

11:00 ~ 12:00

座長：加藤 源俊（慶應義塾大学 医学部 小児外科）
春松 敏夫（鹿児島市立病院 小児外科）

基調講演 鎖肛における出生時および術前評価のトレンドー第 79 回直腸肛門奇形研究会アンケート調査から
春松 敏夫 鹿児島市立病院 小児外科

RO2-1 鎖肛手術における腸管前処置プロトコルの妥当性評価
小松 秀吾 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学

RO2-2 直腸肛門奇形に対する当科における周術期管理と術式選択
高山 勝平 京都府立医科大学

RO2-3 分類不能型鎖肛（肛門尿道球部瘻）における至適術式選択の選択—ASARP か PSARP か
筒野 喬 東邦大学医療センター大森病院 小児外科

RO2-4 会陰部に瘻孔を有する女児鎖肛における瘻孔造影の検討
横井 暁子 兵庫県立こども病院 小児外科

ランチョンセミナー 3

12:10 ~ 13:10

共催：株式会社大塚製薬工場

事務局報告

13:20 ~ 13:45

要望演題 3 [術後管理]

13:45 ~ 15:05

座長：木下 義晶（新潟大学 小児外科）
下島 直樹（国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科）

RO3-1 低位鎖肛術後下肢抑制の有用性評価
石丸 哲也 国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科

RO3-2 肛門形成術後の下肢固定は必要か？
笠井 智子 長野県立こども病院 外科

RO3-3 直腸肛門奇形の術後管理 — 肛門形成後の股関節開排制限は必要か —
藤野 順子 岩手医科大学 外科学講座

RO3-4 鎖肛術後の pitfall 症例
中田千香子 東京女子医科大学附属八千代医療センター 小児外科

RO3-5 当院でのペリスティーンアナルイリゲーションシステム導入例について
小川 祥子 埼玉県立小児医療センター 小児外科

RO3-6 直腸肛門奇形患者における当センターの周術期管理と排便機能
野口 侑記 大阪母子医療センター 小児外科

RO3-7 当科における中間位・高位鎖肛術後の排便機能予後と排便管理法
斎藤 浩一 新潟大学医歯学総合病院 小児外科

要望演題 4 [総排泄腔症の管理]

15:05 ~ 16:10

座長：奈良 啓悟 (大阪母子医療センター 小児外科)
安井 良僚 (金沢医科大学 小児外科)

RO4-1 総排泄腔外反症における周産期周術期管理の実際
奈良 啓悟 大阪母子医療センター 小児外科

RO4-2 膀胱腸裂に対する一期的修復術および術後長期経過
安井 良僚 金沢医科大学 小児外科

RO4-3 成人期を迎えた総排泄腔外反症患者の現状と諸問題
銭谷 昌弘 大阪母子医療センター 小児外科

RO4-4 当科における総排泄腔遺残症の長期成績について
向井 亘 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 小児外科 /NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構

RO4-5 総排泄腔遺残症例に対する術後排便管理の現状と臨床的課題
出口 幸一 大阪大学 小児外科

RO4-6 総排泄腔外反症術後のうっ滞性腸炎に対し後腸切除術を施行した 1 例
松木 杏子 兵庫医科大学

一般演題 2 [相談したい症例・困っている症例・その他]

16:10 ~ 17:15

座長：内田 恵一 (三重県立総合医療センター 小児外科)
宮城 久之 (旭川医科大学 外科学講座 小児外科)

O2-1 直腸肛門奇形根治術後異時性に副陰嚢切除を施行した一例
三橋佐智子 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 小児成育外科学

O2-2 治療に難渋・再手術を要した中間位鎖肛 (直腸腔瘻) の一例
牟田 裕紀 埼玉医科大学総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科

O2-3 肝移植を必要とした胆道閉鎖症を合併した高位鎖肛の管理
門久 政司 京都大学 小児外科

O2-4 肛門腔前庭瘻に対する前庭部を切開しない新生児期の肛門形成術
池田 太郎 自治医大さいたま医療センター 小児外科

O2-5 当院における直腸粘膜生検によるヒルシュスプルング病の病理診断
鶴久土保利 雪の聖母会 聖マリア病院

O2-6 鎖肛術後患児の肛門内圧と筋電位の関連についての検討
荒 桃子 北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I

O2-7 鎖肛術後症例に対する Electrical Muscle Stimulation (EMS) を用いた排便訓練の試み
濟陽 寛子 順天堂大学 小児外科・小児泌尿生殖器外科

O2-8 直腸肛門奇形の子どもの自立支援活動「すみれの会」について
大村洸二郎 金沢医科大学 小児外科

会長：岡島 英明（金沢医科大学 小児外科）
次期会長：平林 健（弘前大学医学部附属病院 小児外科）

第 29 回 日本小児外科漢方研究会

プログラム・抄録集

会 長：平林 健（弘前大学 小児外科）

会 期：2025 年 10 月 31 日（金）

会 場：第 3 会場（6F 千里ルーム A）

テーマ：下部消化管運動と漢方—便秘・下痢・失禁の治療と漢方

第 29 回 日本小児外科漢方研究会

会 長 挨 拶



会長：平林 健
弘前大学医学部附属病院 小児外科

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、伝統ある日本小児外科漢方研究会の会長を拝命いたしました、弘前大学医学部附属病院小児外科の平林 健でございます。

日本小児外科漢方研究会は、初代代表世話人である埼玉医科大学名誉教授 石田 清 先生を中心に、全人的医療の理念のもと、小児外科領域の疾患治療の一手段として漢方療法を試み、その成果を共有し、当該領域の総合的な発展に寄与することを目的に、1993 年に発足いたしました。

外科系疾患に対する漢方製剤の使用は、腸閉塞症に対する大建中湯から始まっておりますが、現在の小児外科領域では胃食道逆流症に対する六君子湯、胆道閉鎖症に対する茵陳蒿湯、乳児痔瘻に対する排膿散及湯など、多岐にわたり用いられるようになりました。

今回の研究会では、小児外科領域全般における漢方療法の効能、特に下部消化管運動障害（便秘・失禁）に対する漢方療法の効能について、皆さまと共に学びを深めていきたいと考えております。漢方に精通しておられる先生方はもちろん、普段あまり漢方をお使いになれない先生方にも、小児外科の診療にすぐに役立つ情報をお届けし、有意義な研究会となるよう鋭意努めてまいります。

当日は皆さまにお目にかかり、活発な議論・情報交換ができますことを楽しみにしております。何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

プログラム

10月31日(金) 第3会場 (6F 千里ルーム A)

総会

8:15 ~ 8:45

開会の辞

8:45 ~ 8:50

会長：平林 健 (弘前大学医学部附属病院 小児外科)

セッション1 [排便機能・腸管運動と漢方]

9:00 ~ 10:00

(発表6分 + 討論3分)

座長：小林 完 (弘前大学医学部附属病院 小児外科)

- O1-1** 六君子湯投与後に肥厚性幽門狭窄症を呈した一例
内田 康幸 大分県立病院 小児外科
- O1-2** 小児の上部消化器症状に対する茯苓飲合半夏厚朴湯の使用経験～消化管機能検査からのアプローチ～
升井 大介 久留米大学 外科学講座 小児外科部門
- O1-3** 呑気症に対して茯苓飲合半夏厚朴湯が奏功した2小児例
酒井比奈子 筑波大学医学医療系 小児外科
- O1-4** 小児の腹部症状に対する建中湯類の使用経験
甲斐 裕樹 九州医療センター 小児外科
- O1-5** 当院の10年間の大建中湯処方への検討～小児に対する適正な処方量と安全性～
近藤 琢也 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- O1-6** 小児外科外来での排便コントロールにおける漢方薬の役割ーポリエチレングリコール製剤登場後の変化
薄井 佳子 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児外科

セッション2 [結腸と直腸肛門と漢方]

10:05 ~ 10:55

(発表6分 + 討論3分)

座長：甲斐 裕樹 (九州医療センター 小児外科)

- O2-1** 待機的虫垂切除症例に対する大黃牡丹皮湯の使用経験
牛嶋 聡 鶴岡市立荘内病院 小児外科
- O2-2** Cornelia de Lange 症候群における結腸捻転術後に再捻転予防として大建中湯を使用した一例
石井 生 旭川医科大学 外科学講座 小児外科
- O2-3** Hirschsprung 病再手術後の肛門痛に対する紫雲膏の使用経験
尾花 和子 日本赤十字社医療センター 小児外科
- O2-4** 繰り返す粘膜脱に対する sliding skin graft 術後の創傷治癒に紫雲膏投与が著効を示した一例
東海林莞央里 鶴岡市立荘内病院 小児外科

02-5 補中益気湯により症状改善を得た小児直腸脱の2症例

東館 成希 聖マリア病院 小児外科

02-6 痔核・肛門周囲膿瘍に対する桂枝茯苓丸の乳幼児2例の報告

渡邊 俊介 藤田医科大学病院 小児外科

セッション3 [特別講演]

11:00 ~ 12:00

(60分)

座長：平林 健（弘前大学医学部附属病院 小児外科）

便秘と漢方

今津 嘉宏 芝大門 いまづ クリニック 外科

セッション4 [漢方総論]

14:00 ~ 15:00

(発表6分 + 討論3分)

座長：宮田 潤子（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）

03-1 新生児MRSA乳腺膿瘍にたいし排膿散及湯を併用した1例

川本 里紗 大阪大学医学部附属病院 小児外科

03-2 術後再発予防にヨクイニンを使用した小児尖圭コンジローマの1例

齋藤 奏 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学 / 松戸市立総合医療センター 小児外科

03-3 正中頸嚢胞の繰り返し嚢胞感染に対して予防目的で十全大補湯を使用した1例

土方 浩平 帝京大学医学部 外科学講座 小児外科

03-4 顔面の静脈奇形に対する桂枝茯苓丸の効果

新開 統子 筑波大学医学医療系 小児外科

03-5 当科において漢方療法を行ったリンパ管奇形の検討

武本 淳吉 新潟大学大学院医歯学総合研究科 小児外科学分野

03-6 漢方薬の活用を目指した脈管奇形に対する症例解析

河原 章浩 広島大学病院 漢方診療センター

閉会式

15:00 ~ 15:10

会長：平林 健（弘前大学医学部附属病院 小児外科）
次期会長：田尻 達郎（九州大学 小児外科）